

豊和銀行 ディスクロージャー誌 2017



いちばんに、 あなたのこと。

CONTENTS

トップメッセージ	1
プロフィール・経営理念	2
業績ハイライト	3
経営強化計画について	5
地域の皆さまとともに	9
コーポレート・ガバナンスの状況	17
役員と組織図	24
従業員・株式の状況	25

業務のご案内	26
店舗・ATM等のご案内	34
資料編	37

- 本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。
- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。



豊和銀行のシンボルマーク

コーポレートブランドである“HOWA BANK”のイニシャル“H”を基本モチーフに、あくまでシンプルなデザイン展開を行ない、ロゴマークと行名に十分密接な関係を持たせています。地域社会とHOWA BANKを表す2本のライン、そして双方の永遠の調和をイメージする円をセンターに、全体を構成しました。2本のラインは、コーポレートカラーである「フレッシュブルー」で表現されます。躍動的なダイナミズムとエネルギッシュな生命力を伝え、地域社会とHOWA BANKのミューチュアルな発展を願う、企業理念と未来像を明示しています。センターの円は、あえてそのカラーに力強い黒を選び、HOWA BANKのプレゼンス（存在意義）をはっきりと宣言するものです。人が集い、情報がとびかう、「広場」としてのこれからの銀行のあり方を表現しながら、エリアコミュニケーションの核となるべきHOWA BANKのポジショニングをしています。そして、人・地域社会・HOWA BANKの力強い結びつきを象徴させています。



皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

冒頭にあたりまして、本年7月5日からの豪雨により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と皆さまのご健康を切に願っております。当行では、今回被害にあわれたお客さまからのお問い合わせやご相談を承っておりますので、ご遠慮なくお近くの窓口にお申し付けください。

ここに、第99期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。当行をよりご理解いただくための参考にしていただければ、幸いに存じます。

平成28年度のがわが国の経済は、所得・雇用環境の着実な改善等により個人消費に持ち直しの動きが見られ、また、企業業績は高い水準を維持するなど、引き続き緩やかな景気回復基調が続きました。年度前半は中国を始めとするアジア新興国や資源国等の経済の減速や英国のEU離脱問題の影響等により、海外経済に不透明感が増し、円高基調が続いたことも相まって、生産や輸出に弱い動きが見られましたが、年度後半は米国経済の好調の持続とトランプ政権誕生による一層の米国景気浮揚への期待感を背景として、円安傾向に転じたこともあり、生産・輸出は持ち直しました。

金融環境については、日本銀行が平成28年9月21日に2%の物価安定目標実現のため、「長短金利

操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しましたが、引き続き超低金利の状況が続いております。

当行の主要な営業基盤である大分県経済は、平成28年4月に発生した平成28年熊本地震により、直接的な被害のほか、観光客の減少等間接的な被害に見舞われましたが、被害地域の着実な復興や九州ふっこう割等の影響で回復基調にあります。また、全国の動きと同様に所得・雇用環境が着実に改善する一方、平成28年度の地元企業の収益状況は、一部ではなお厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当行は、平成28年度より新たな「経営強化計画」をスタートさせました。本経営強化計画では、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針とし、「地域への徹底支援による地方創生への取組み」「営業力・収益力の強化」「経営基盤の強化」の3つを取組方針に定めました。基本方針に基づく諸施策を確実かつ持続的に実施し、「地元大分になくてはならない地域銀行」の実現に向けて邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成29年7月

取締役頭取
権藤 淳

プロフィール・経営理念

プロフィール

■ 当行の概要 (平成29年3月末現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	昭和24年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店 (大分県39、福岡県2、熊本県1)
従業員数	488名 (嘱託及び臨時従業員を除く)
預金残高	5,259億円
貸出金残高	4,075億円
有価証券残高	1,060億円



■ 当行のあゆみ

(昭和)

24年12月	大豊殖産無尽株式会社設立 資本金 15百万円
28年 1月	相互銀行免許の取得により株式会社豊和相互銀行に商号変更
48年 7月	両替商業務開始
49年 2月	本店を現在地 (王子中町) に新築移転
51年12月	預金残高1,000億円突破
52年10月	九州8相銀共同データ通信システム稼働 (第1次オンラインサービス開始)
57年12月	預金残高2,000億円突破
58年 4月	証券業務の取扱開始
59年11月	第2次オンラインシステム移行完了
62年 6月	公共債のディーリング業務開始
63年10月	外国為替業務開始

(平成)

元年 2月	普通銀行転換により株式会社豊和銀行に商号変更
元年12月	預金残高3,000億円突破
2年12月	福岡証券取引所に上場
4年12月	預金残高4,000億円突破
6年 4月	担保付社債信託業務の営業免許取得
7年 5月	第3次オンラインサービス開始
8年11月	現金自動設備の祝日稼働開始
9年12月	預金残高5,000億円突破
11年 7月	証券投資信託の窓口販売業務開始
13年 2月	インターネット・モバイルバンキング開始
13年 4月	損害保険の窓口販売業務開始
14年10月	生命保険の窓口販売業務開始

16年 8月	大分大学と連携に関する協定書締結
16年11月	銀行保証私債業務及び登録業務の取扱開始
16年12月	法人向けインターネットバンキング開始
18年 8月	減資の実施、A種優先株式及びB種優先株式の発行
18年12月	C種優先株式の発行
19年 7月	株式会社セブン銀行とのATM利用提携開始
22年 4月	会員制サービス「ほうわサックスサービス」取扱開始
24年 4月	株式会社ローソン・エイティエム・ネットワークスとのATM利用提携開始
24年 9月	九州アントレプレナークラブ投資事業有限責任組合に出資参加
25年 2月	ほうわでんさいネットサービス開始
25年 4月	おおいたPORTAファンド投資事業有限責任組合に出資参加
25年 7月	ほうわホルトホールプラザ開設
26年 3月	C種優先株式の全額償還、D種優先株式の発行
26年 4月	「ほうわ経営改善応援ファンド」創設
26年 6月	日本政策金融公庫 (大分支店、別府支店) との業務提携
26年12月	「なんでんJQ SUGOCA」取扱開始
27年 1月	日本文理大学と連携に関する協定書締結
27年 4月	地方創生推進室の設置
27年 6月	「ほうわ地方創生支援資金 (創業・新事業)」、「ほうわ成長産業支援資金」取扱開始
27年 7月	「ほうわ空き家解体ローン」、「ほうわ空き家活用ローン」取扱開始
28年 3月	九州観光活性化投資事業有限責任組合に出資参加
28年 5月	「災害復興応援ローン」取扱開始
28年 6月	お客さま支援部の設置
28年11月	販路開拓コンサルティング業務開始
29年 4月	A種優先株式の全額償還、E種優先株式の発行

経営理念

当行の営業基盤である大分県、福岡県、熊本県の経済発展に貢献していくことは、地域の法人・個人のお客さま、国及び県市町村の支援を受けている地域金融機関としての当行の責務であると考えております。

以下の経営理念に基づき、地域に真に必要なとされる銀行を目指して、地域経済活性化やCSR等に一層強力に取り組んでまいります。

経営理念

● Contribution : 貢献

わたくしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

● Customers : お客様第一主義

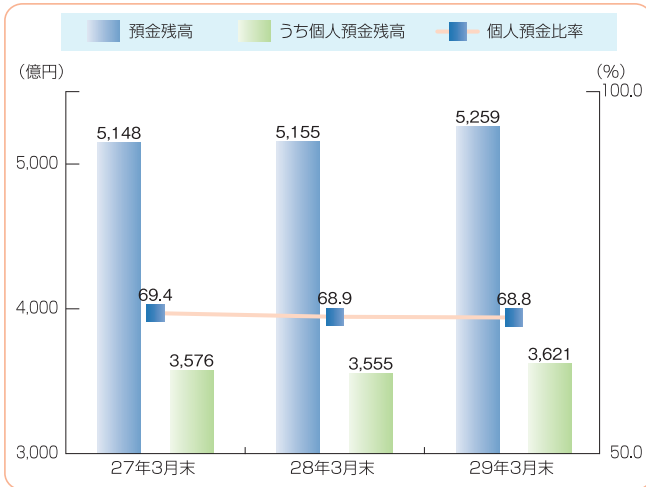
わたくしたち 豊和銀行は、お客様に質の高いサービスを提供します。

● Challenge & Change : 挑戦と変革

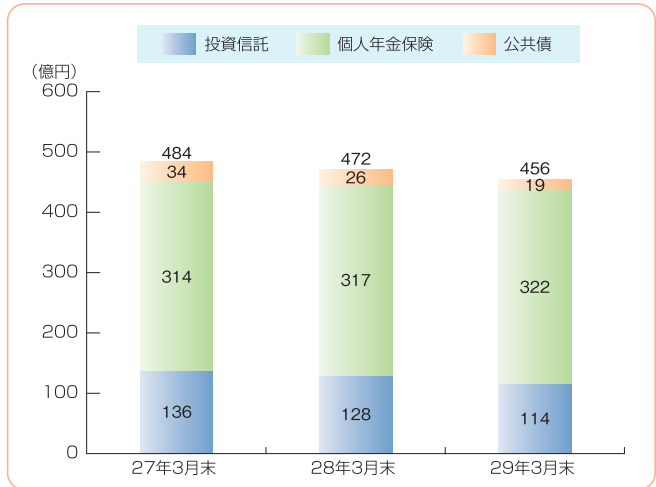
わたくしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。

預金・預り資産の状況 (平成29年3月末現在)

● 預金

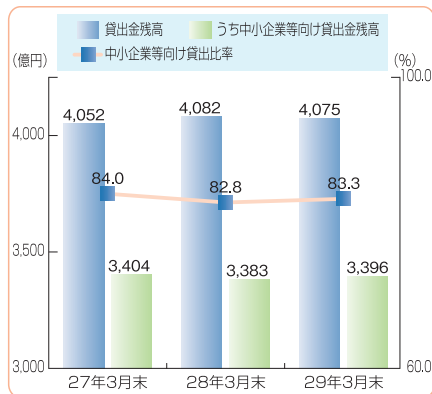


● 預り資産 (投資信託・個人年金保険・公共債)

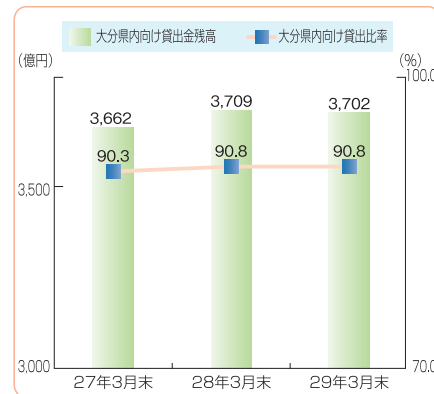


貸出金の状況 (平成29年3月末現在)

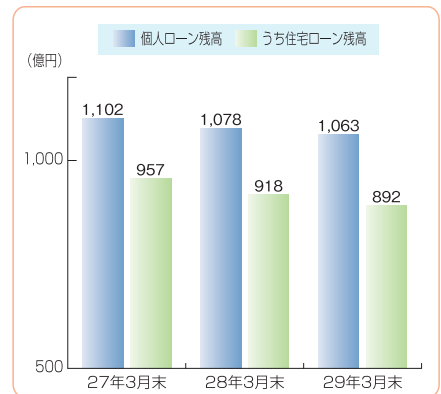
● 貸出金 (中小企業等向け貸出金)



● 大分県内向け貸出金



● 個人向け貸出金

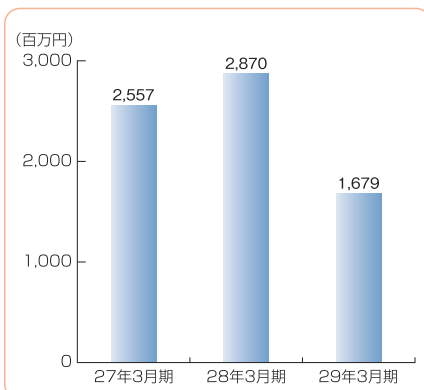


用語説明

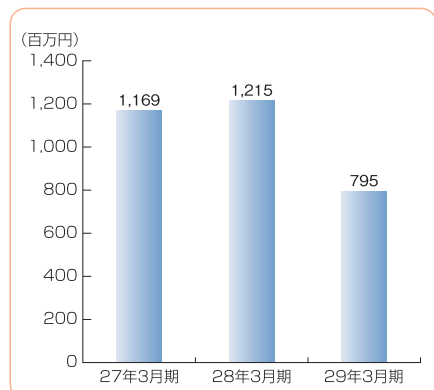
- 中小企業等向け貸出金…資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、サービス業、小売業、飲食業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業及び個人に対する貸出金をいいます。

損益の状況

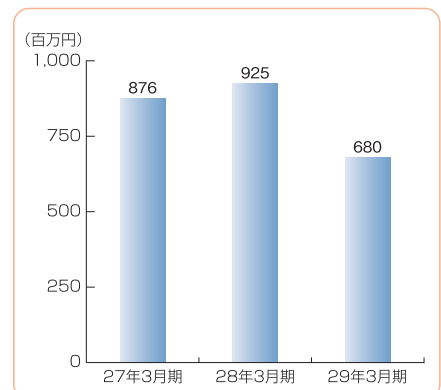
● コア業務純益



● 経常利益

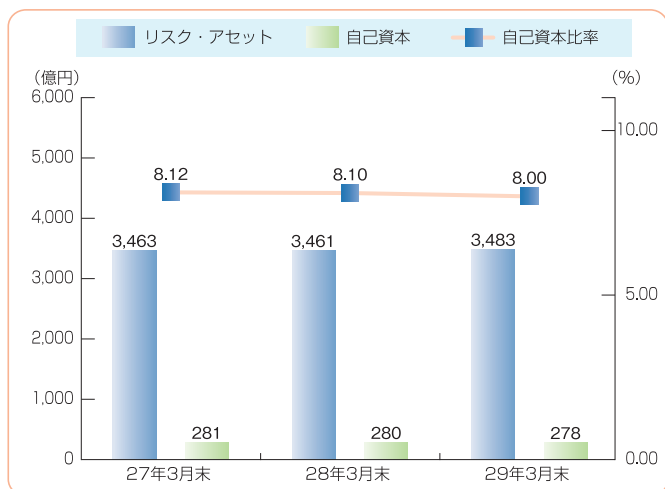


● 当期純利益



業績ハイライト

自己資本比率の状況



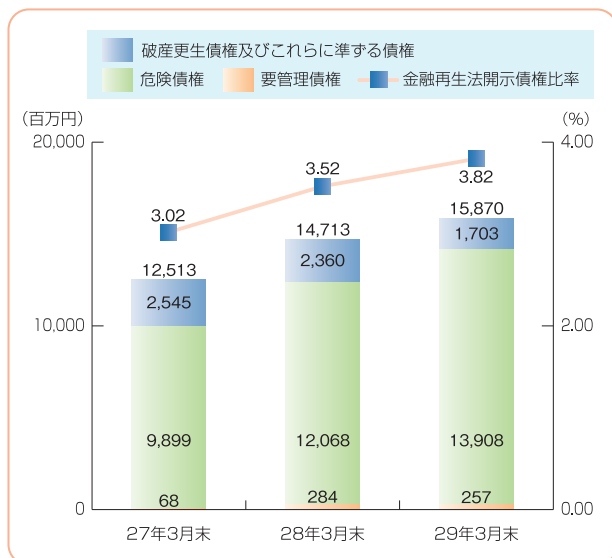
用語説明

- 自己資本比率…銀行の健全性を示す指標のひとつで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

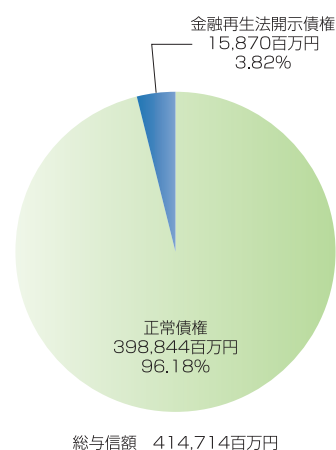
$$\text{自己資本比率} = \text{自己資本（資本金など）} \div \text{リスク度合いを考慮した資産}$$

不良債権の状況

●金融再生法に基づく開示債権比率



●金融再生法に基づく開示債権の構成比 (平成29年3月末現在)



※ 部分直接償却を実施しない場合の29年3月末金融再生法開示債権比率は5.41%となります。

用語説明

●金融再生法による開示債権の定義

破産更生債権及びこれらに準ずる債権…

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。

要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

経営強化計画について

当行は、「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」第12条に基づき、平成28年4月から平成31年3月を実施期間とする「経営強化計画」を策定しました。

大分県経済は、県外から誘致された大企業の多くが素材中心の産業集積型の構造にあることから、マクロの景気動向や原料価格の変動等による影響を強く受ける傾向にあります。そうした厳しい経営環境においても、経営改善の意欲をお持ちの中小企業の皆さまを徹底的にご支援し、地元経済の活性化に貢献することは、大分県を地元とする地域銀行として、また、多くのお取引先からの資本面を含め、様々なご支援により、営業活動をさせていただいている銀行としての責務であると考えております。

本計画では、当行が「地元大分になくてもならない地域銀行」になることを目指し、基本方針に「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を据え、これを実現するための3つの取組方針を定めています。



地元大分になくてもならない地域銀行

◆地域経済の活性化に向けて
地域を下支えする

◆お客さまとのリレーションの構築
◆お客さまの本業をご支援

基本方針：地域への徹底支援による地元経済の活性化

取組方針

地域への徹底支援による 地方創生への取組み

- ◆経営改善応援ファンド
・経営改善が必要なお客さまへの積極的な資金供給
・経営改善計画策定に向けた積極的支援
- ◆販路開拓コンサルティング
・お客さまの売上高改善に向けた本業支援
- ◆「創業・新事業」「成長段階」「経営改善」「事業再生」など、お客さまのライフステージに即した取組み

営業力・収益力の強化

- ◆中小企業等のお客さまに対する取組み
・販路開拓支援室による販路開拓コンサルティングの推進
・ソリューション支援室による営業サポート
・スピード感のある融資への取組み
- ◆個人のお客さまに対する取組み
・マネーアドバイザーによる資産運用ニーズへの対応強化
・資産運用専担渉外の増強
・ほうわホルトホールプラザの活用

経営基盤の強化

- ◆人材の活用・育成
・シニアの活躍、女性の営業力強化
・外部研修の活用、行内勉強会強化
・審査力の強化、目利き能力の向上
- ◆業務の効率化、生産性の向上
・システム投資による事務効率化
・営業店事務の本部集中化推進
- ◆事務品質の向上

お客さま満足度向上に向けた取組み

また、当行は地域経済活性化に責任を持つ地元金融機関として、経営改善の意欲をお持ちの中小企業の皆さまを徹底的にご支援するために、「経営改善応援ファンド」と「販路開拓コンサルティング『Vサポート』」を掲げ、これに積極的に取り組んでおります。

「経営改善応援ファンド」「販路開拓コンサルティング『Vサポート』」については、P7、8に詳しい説明を記載しております。

経営強化計画について

■数値目標の進捗状況

経営強化計画において掲げた「経営の改善の目標」及び「地域経済の活性化に資する方策に係る目標」の実績は、以下のとおりとなりました。

1. 経営の改善の目標

(単位：百万円、%)

	28/3期 実績	28/9期 実績	29/3期			29/9期 計画	30/3期 計画	30/9期 計画	31/3期 計画
			計画	実績	計画比				
コア業務純益	2,870	870	2,019	1,679	△ 340	1,135	2,434	1,513	3,031
業務粗利益経費率	53.02	64.45	61.43	63.80	2.37	61.00	60.15	55.42	53.01

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

※業務粗利益経費率 = (経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益

2. 地域経済の活性化に資する方策に係る目標

○中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

(単位：億円、%)

	28/3末 実績	28/9末 実績	29/3末			29/9末 計画	30/3末 計画	30/9末 計画	31/3末 計画
			計画	実績	計画比				
中小規模事業者等向け貸出残高	2,294	2,267	2,376	2,328	△ 48	2,428	2,489	2,540	2,600
総資産残高	5,596	5,641	5,608	5,685	77	5,671	5,737	5,813	5,860
総資産に対する比率	40.99	40.19	42.36	40.95	△ 1.41	42.82	43.39	43.70	44.37

※総資産に対する比率 = 中小規模事業者等向け貸出残高 ÷ 総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、当行の子会社向け貸出、当行を子会社とする銀行持株会社等（その子会社も含む）向け貸出、子会社に大会社を有する親会社向け貸出、及びその他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

○経営改善支援等取組先企業数、取引先企業総数に占める比率

(単位：先、%)

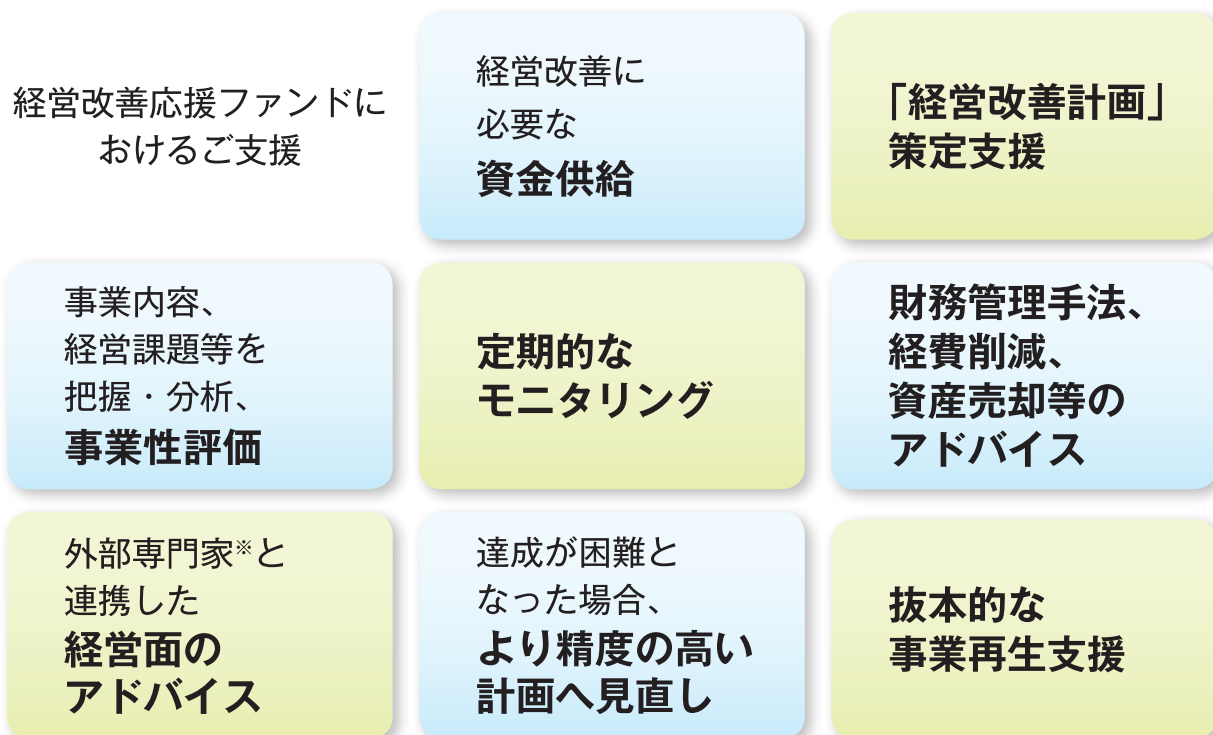
	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期			29年度上期 計画	29年度下期 計画	30年度上期 計画	30年度下期 計画
			計画	実績	計画比				
経営改善支援等取組先企業数	407	359	420	522	102	431	445	448	450
創業・新事業開拓支援	83	104	85	84	△1	85	86	86	86
経営相談支援	74	87	91	153	62	101	113	113	113
うち販路開拓 コンサルティング	—	—	10	22	12	20	31	31	31
早期事業再生支援	13	13	13	13	—	12	13	13	15
担保・保証に過度に依存し ない融資の促進	220	146	225	255	30	227	227	230	230
事業承継支援	17	9	6	17	11	6	6	6	6
取引先企業総数	5,625	5,620	5,665	5,754	89	5,685	5,705	5,725	5,745
取引先企業総数に占める比率	7.23	6.38	7.41	9.07	1.66	7.58	7.80	7.82	7.83

※取引先企業総数に占める比率 = 経営改善支援等取組先企業数 ÷ 取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」、「経営相談支援」、「早期事業再生支援」、「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」、「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

■経営改善応援ファンド

経営改善応援ファンドは、足許の財務状況は必ずしも芳しくないものの、新規融資を含む適切な改善支援により経営改善が見込まれる中小企業等のお客さまに対し、経営改善に必要な資金のご融資や、「経営改善計画」の策定等のご支援を行なうものです。これらのご支援を通し、着実な経営改善を粘り強くサポートいたします。



※外部専門家とは、公認会計士、税理士、中小企業診断士、弁護士、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構等をいいます。

■販路開拓コンサルティング「Vサポート※」

販路開拓コンサルティングは、お客さまの売上を増やすために、当行のネットワークを活用して新たな販売見込先への販路開拓をご支援し、交渉展開から売上入金まで当行が関与するコンサルティング業務です。

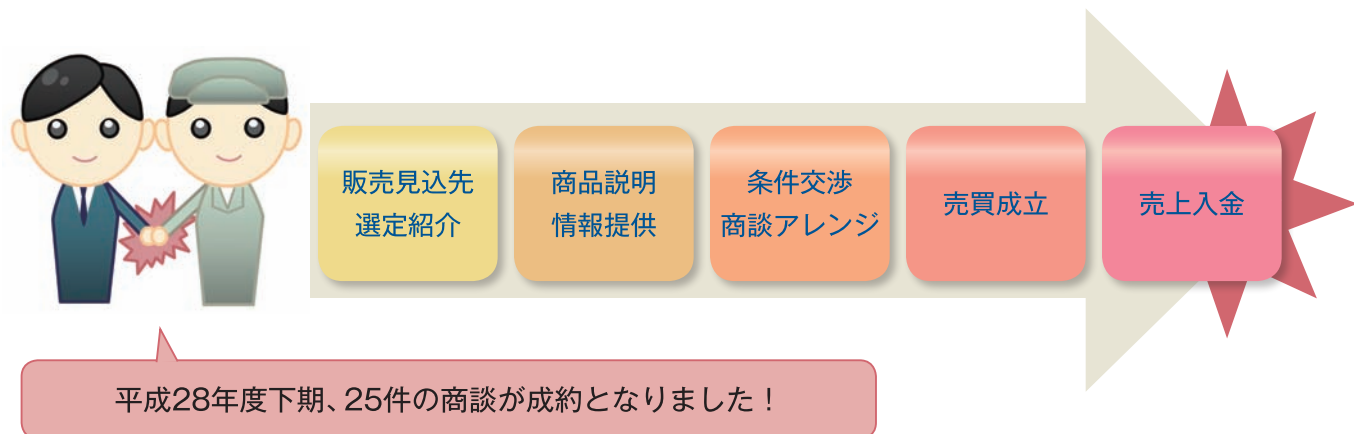
営業専任部署を有しておらず、営業面に課題を抱える中小企業のお客さまが多くいらっしゃる中、当行がそうしたお客さまの手足となり、販路開拓をお手伝いし、お客さまの本業をご支援します。



経営強化計画について

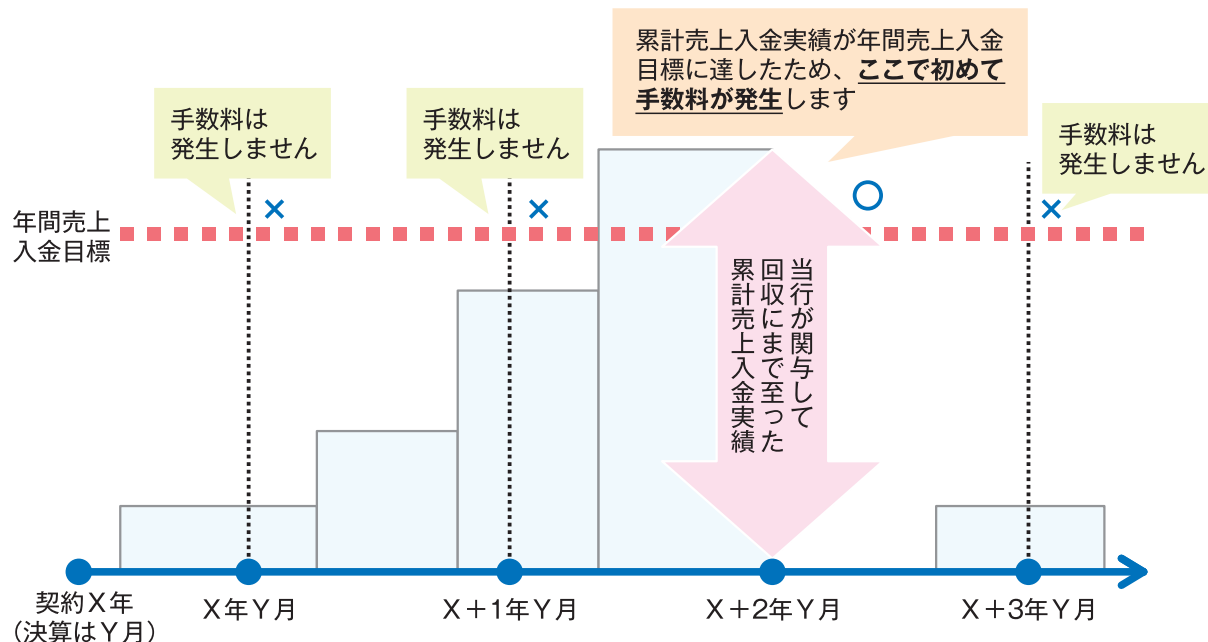
ポイント1 売上入金まで見届けるコンサルティング

当行の担当がお客さまの業種やビジネスモデル、商品・サービスの内容、強み・弱み等を把握・分析し、お客さまの事業に対する理解を深めたうえで、それらの情報を専用データベースに登録します。その情報を全店の行員が共有し、新たな販売見込先を選定いたします。その後の交渉展開から売上入金までお客さまを徹底サポートいたします。



ポイント2 安心の成果報酬型コンサルティング

委託手数料は、コンサルティングの結果、当行が関与して入金にまで至った売上の累計が、契約で取り決めた **年間売上入金目標に達した場合にのみ** お支払いいただき、そうでない場合、一切お支払いの必要はありません。



※累計の売上入金実績及び委託手数料発生判定は、毎年お客さまの決算月を基準に行ない、委託手数料は、判定時点での累計の売上入金実績にご契約の委託手数料率を乗じた金額（消費税別）となります。
※委託手数料が発生した場合、それまで累計された売上入金実績は精算され、0円となります。

中小企業の経営支援及び地域の活性化のための取組み

■中小企業の経営支援に関する取組みの基本方針

当行は、中小企業のお客さまを取り巻く厳しい経営環境や平成26年3月に実施した金融機能強化法に基づく資本の入れ換えの趣旨を踏まえ、お客さまの経営改善及び成長・発展に向けた経営支援を徹底することで、地域経済の活性化に貢献していくことこそが地域金融機関としての責務であると考えております。

今後も、経営強化計画（平成28年4月～平成31年3月）において掲げた基本方針「地域への徹底支援による地元経済の活性化」に基づき、経営改善応援ファンド（詳細はP7記載）の活用と販路開拓コンサルティング（詳細はP7、8記載）による本業支援を中心に、中小企業のお客さまの経営改善及び成長・発展に向け、円滑な資金供給と質の高いサービスの提供に努めてまいります。

■中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

中小企業のお客さまの経営支援に取り組むためには、経営改善応援ファンドによる資金供給や販路開拓コンサルティングによる本業支援を中心に、お客さまの事業内容や商品・サービスについて情報収集を行ない、理解を深め、経営課題や成長可能性等を把握・分析すること、また、外部環境等の変化やそれに伴う業績への影響にまで目を配り、機敏なサポートをしていくことが必要であると認識しております。

このため、渉外担当行員が中小企業のお客さまの元へご訪問し、より深く丁寧に対話する時間を確保するために、個人ローンや窓口販売業務の担い手を変更する等、営業体制の見直しを検討しております。

あわせて、行員1人ひとりが、お客さまの事業内容や経営面への理解力、コミュニケーション能力、適切なアドバイス能力を高め、それに関する知識を深めることも必須であることから、各種研修の開催や外部セミナーへの参加、行内トレーニー制度を活用し、能力向上を図っております。

さらに、中小企業のお客さまに対し充実した経営支援を行なうために、販路開拓及びソリューション支援に専門的に取り組む「お客さま支援部」や、経営改善支援や事業再生支援に取り組む「融資部企業支援室」を設置し、本部の営業店サポート体制を強化しております。

また、地域経済活性化支援機構（REVIC）や中小企業再生支援協議会等の外部専門機関及び税理士・公認会計士・弁護士等の外部専門家等と連携し、経営支援に係る専門的な知見、ノウハウ、機能、ネットワークを積極的に活用する体制を構築しており、引き続き有効活用してまいります。

このほか、中小企業のお客さまの多様な資金ニーズにお応えするとともに、事業性を評価した融資の取組みの一環として、以下の商品等のご提案を積極的に行なっております。

○ほうわビタミンローン

お客さまの増加運転資金や設備資金の資金ニーズに迅速にお応えする、大分県信用保証協会とタイアップしたローン（プロパー融資と協会保証付融資の2本建てのご融資（同額））です。大分県内で1年以上同一事業を営む法人及び個人事業主のお客さまを対象とし、原則無担保で事業資金（金額6,000万円以内）をご融資します。

○スーパービジネスローンⅡ

ご融資金額は100万円以上3,000万円以内で、迅速な審査により、一層円滑な資金供給や経営支援を図る事業者向け商品です。（保証会社オリックス株式会社）

○ほうわTKCローン

TKC会員の税理士・会計士等が関与する中小企業等のお客さまを対象とした原則無担保のローンです。TKC会員による定期的なモニタリング報告を重視する仕組みとなっており、財務面に関する助言・提案等のコンサルティング機能を継続して発揮します。（ご融資額100万円以上1,000万円以下。ただし、1,000万円超についても検討可）

○ほうわ地方創生支援資金（創業・新事業）、ほうわ成長産業支援資金

大分県内で創業・新事業を目指される方や、「観光関連産業」、「医療・介護関連産業」、「環境・エネルギー関連産業」、「食品製造・加工関連産業」を営む事業者の方へご融資するとともに、事業計画の策定支援や商談会・セミナー等の情報提供、国や県の補助金等の施策情報を積極的にご案内する等のサポートを行ないます。

地域の皆さまとともに

○がんばろう九州私募債

九州経済に貢献しているお客さまに対する支援の一環として、継続的にお取扱いしております。資金調達手段の多様化が図れ、長期安定資金の調達が可能となるほか、当行規定の適債基準を満たす優良企業のみが発行対象となることから、お客さまの対外信用力の向上にも繋がります。

○知的財産担保融資

優れた技術力を有するお客さまが持つ特許権、商標権、実用新案権、意匠権及び著作権等の知的財産権について、当行指定の外部評価会社の評価を受けていただき、評価額の一定割合の範囲内で設備資金や運転資金等をご融資します。

お客さまからは、知的財産の市場価値・技術の客観的評価の確認ができ、今後の経営戦略への活用や対外信用力の向上に繋がるとの評価をいただいております。

◆ 木造建築で特許を保有するA社

中空式金物 (ホームコネクター) 金物の露出一切無 (接合後)

技術やブランド力に強み 担保・保証に依存しない資金調達は？

「知的財産担保融資」
(特許・商標権など)

- ・提携先の専門機関による評価
- ・評価額に対し一定の割合でご融資
- ・知的財産や技術力を行員が理解

A社：「**当社の事業性が評価された**」
「**第三者専門機関評価により対外信用力向上に繋がった**」

○ABL (売掛債権・動産担保融資)

ABLは、不動産ではなく、売掛債権 (売掛金、介護報酬、売電収入等) や動産 (商品、在庫、機械等) を担保とすご融資のことで、新規事業開業や資金調達の多様化を図りたいお客さまにご利用いただけます。

ABLに取り組むことにより、売掛債権や動産のモニタリングを通じてお客さまの実態把握や課題分析を行ない、財務に関する助言・提案等のコンサルティングを図ってまいります。

◆ 不動産は少ないものの、商品、在庫を多く抱えているB社

「動産・売掛債権担保融資」
(売掛金・商品在庫・機械など)

- ・不動産以外での担保提供
- ・商取引に合わせてご融資
- ・事業の中身を行員が理解

B社：「**当社の設備 (商品) を評価してもらった**」
「**商流を理解してもらい、銀行との距離が縮まった**」

■中小企業の経営支援に関する取組み

●成長段階における支援

成長段階にあるお客さまに対する資金面でのご支援として、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」制度に基づく「ほうわ成長基盤強化ファンド」や「ほうわ成長基盤強化ファンド2」、大分県提案型融資制度に基づく「ほうわ成長産業支援資金」等をお取扱いしております。

また、第二地方銀行協会加盟行との共同開催による商談会や西日本シティ銀行を中心とした九州地区の地域金融機関との合同商談会、行政機関と連携した商談会を開催し、ビジネスマッチングや販路拡大の機会をご提供しております。

さらに、お客さまの様々な経営課題等に関するご相談・ニーズに適切に対応できる、専門的知識を有する行員が配置されたお客さま支援部ソリューション支援室が中心となり、最適なソリューションのご提案やファイナンス支援を行なっているほか、経営革新等支援機関や行政、税理士・公認会計士・弁護士等の外部専門家と連携し、コンサルティング支援や各種情報提供に努めております。

●経営改善・事業再生支援

経営改善が必要なお客さまへの支援のため、営業店と本部が連携し、お客さまの経営改善計画の策定支援とともに資金供給も行なう「経営改善応援ファンド」や、お客さまの売上高の改善をお手伝いする「販路開拓コンサルティング『Vサポート』」を行なっております。また、必要に応じて外部の専門機関や専門家等と連携した支援も行なっております。

事業再生に向けた支援として、さらに一歩踏み込んだ事業再生を行なうことにより、経営改善が見込めるお客さまに対しては、抜本的な経営改善計画の策定に向けた積極的な支援を行ない、同計画に基づき、債権放棄や事業再生ファンド活用等の金融支援を行ないます。

また、宮崎太陽銀行、南日本銀行、当行の3行は、地域のお客さまに対する事業再生支援のさらなる強化と、それぞれの地域の経済活性化と各行の貸出資産の健全化を図ることを目的として、「3行合同地域再生支援委員会」を設置しております。同委員会では、定期的にあおぞら銀行グループも交えて協議会を開催し、3行の事業再生支援に関する手法・知見を共有するとともに、地域経済活性化支援機構 (REVIC) との連携強化に取り組んでおります。

【経営改善応援ファンドの実績】

	25年度上期 実績	25年度下期 実績	26年度上期 実績	26年度下期 実績	27年度上期 実績	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期 実績
件数（先数）	—	—	19	35	43	61	44	35
実行金額（百万円）	—	—	2,619	2,796	3,173	3,908	1,539	1,617

※経営改善応援ファンドは平成26年4月に創設しました。

【支援の実績】

	25年度上期 実績	25年度下期 実績	26年度上期 実績	26年度下期 実績	27年度上期 実績	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期 実績
経営相談支援（先数）	63	75	83	86	88	74	87	153
早期事業再生支援（先数）	7	13	12	13	12	13	13	13

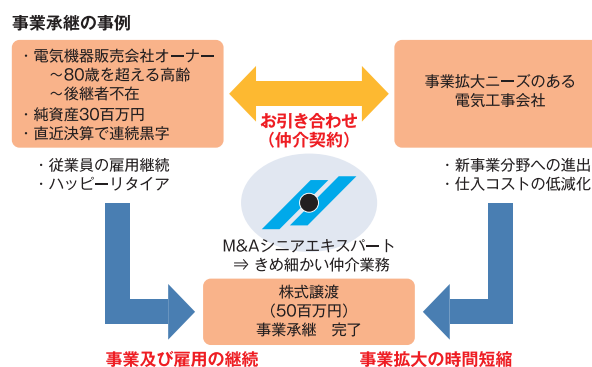
◎経営相談支援とは、当行が財務管理手法等の改善や経費節減、資産売却、業務再構築、組織再編・M&A等の助言を行なうことや、当行を介して、外部専門家（弁護士、公認会計士、税理士、経営コンサルタント等）に経営相談を行なうことを指します。

◎早期事業再生支援とは、当行の人材を派遣して再建計画策定等の支援を行なうことや、当行が紹介した外部専門機関（地域経済活性化支援機構、中小企業再生支援協議会等）、外部専門家（弁護士、公認会計士、税理士、経営コンサルタント等）を活用して再生計画策定に関与することを指します。

●事業の承継に対する支援に係る機能の強化

大分県では、企業経営者の高齢化が進行する一方で、後継者の確保が困難になってきていることから、事業承継に関する相談が増加しております。

当行では、事業承継ニーズのある経営者の方の意向を踏まえたうえで、相続対策支援、M&Aのマッチング支援、事業承継時の資金需要対応等を通して、事業承継に係る課題解決支援を行っております。親族内承継においては、提携先の税理士及び公認会計士等との連携による相続対策等の相談支援、親族外への事業承継においては、お客さま支援部ソリューション支援室の「M&Aシニアエキスパート認定制度」*の有資格者が従業員や第三者へのM&Aについて仲介業務を行っております。



※「M&Aシニアエキスパート認定制度」とは、中小・零細企業の適切・円滑な事業承継・ビジネスマッチングを支援する人材、とりわけ事業承継対策の重要な選択肢の1つであるM&Aに精通した人材の養成を図ることにより、中小・零細企業の経営の安定・持続的成長、経営者・従業員の生活基盤の安定等に資することを目的とし、一般社団法人金融財政事情研究会が創設した制度です。

【支援の実績】

	25年度上期 実績	25年度下期 実績	26年度上期 実績	26年度下期 実績	27年度上期 実績	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期 実績
事業承継支援（先数）	5	4	1	5	6	17	9	17

◎事業承継支援とは、当行が外部専門家（弁護士、公認会計士、税理士、経営コンサルタント等）を紹介し、連携して事業承継問題の解決支援を行なうことやM&Aの取組みを成立させることを指します。

○大分県事業引継ぎ支援センターとの業務連携

平成28年12月、大分県商工会連合会が設置する、大分県事業引継ぎ支援センターと業務提携いたしました。

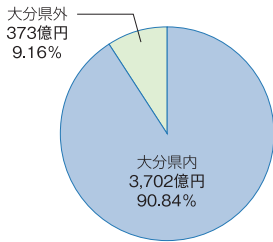
後継者不在などで事業の存続に悩みを抱える中小企業経営者の方や、これらの経営資源を引き継ぐ意欲のある地場中小企業等のお客さまに対して、事業引継ぎに係る課題の解決に向けたマッチング支援や適切な助言、情報提供等のサポート支援をより一層強化してまいります。

地域の皆さまとともに

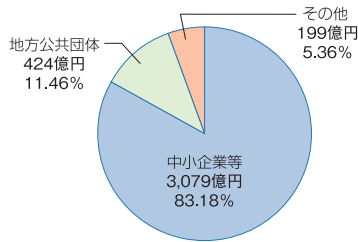
■地域経済の発展に向けた取組み

当行では、皆さまからお預かりした大切な預金のほとんどを、大分県内の企業や個人のお客さまへの貸出で運用しております。皆さまからお預かりした預金は地域経済発展の源泉となっています。

①総貸出金に占める大分県内向け貸出金の割合 (平成29年3月末現在)



②大分県内向け貸出金に占める中小企業等貸出金の割合 (平成29年3月末現在)



③業種別貸出金の状況

(単位：百万円)

	平成29年3月末	
	金額	構成比
大分県内向け貸出金合計	370,236	100.00%
製造業	15,910	4.30%
農業、林業	980	0.26%
漁業	120	0.03%
鉱業、採石業、砂利採取業	1,196	0.32%
建設業	24,355	6.58%
電気・ガス・熱供給・水道業	12,787	3.45%
情報通信業	3,219	0.87%
運輸業、郵便業	5,960	1.61%
卸売業・小売業	26,291	7.10%
金融業・保険業	16,919	5.63%
不動産業、物品賃貸業	64,553	17.44%
各種サービス業	62,146	16.79%
地方公共団体	42,447	11.46%
個人その他	93,347	25.21%

■「経営者保証に関するガイドライン」への対応と活用状況

当行は、平成25年12月に全国銀行協会及び日本商工会議所が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、経営者等の個人保証に依存しない貸出の促進を図るとともに、保証契約の締結、保証契約の見直し並びに保証契約の整理について、適切な対応を行なうべく態勢を整備しております。

【経営者保証に関するガイドライン活用状況】

	平成27年10月 ～平成28年3月末	平成28年4月 ～平成28年9月末	平成28年10月 ～平成29年3月末
①新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	311	405	381
②経営者保証の代替的な融資手法 (ABL等) を活用して融資した件数	0	0	0
③保証契約を変更した件数	0	0	0
④保証契約を解除した件数	5	6	0
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	3	0	0
⑥新規融資件数	2,249	2,119	2,382
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 ((①+②)/⑥)	13.8%	19.1%	16.0%

■金融円滑化への取組み

当行では、金融円滑化への取組みを、地域金融機関の果たす重要な役割の1つに位置づけ、中小企業金融円滑化法の期限到来後も、「金融円滑化に関する基本方針」を遵守するとともに、金融円滑化推進のための行内体制を維持し、お客さまに対する円滑な資金供給、貸付条件の変更、コンサルティング機能を発揮した経営改善支援等に努めております。

新規融資や貸付条件の変更等に関するご相談・ご要望等がございましたら、お近くの営業店窓口もしくは次のフリーダイヤルへお気軽にお申し付けください。

金融円滑化相談窓口	設置場所：全営業店 受付時間：【平日】 9：00～15：00
金融円滑化相談専用フリーダイヤル	電話番号：0120-225-027 受付時間：【平日】 9：00～17：00
金融円滑化苦情相談専用フリーダイヤル	電話番号：0120-135-122 受付時間：【平日】 9：00～17：00

■地方創生、地域の活性化に向けた取組み

●創業・新事業支援

創業・新事業を目指すお客さまへ、その実現に必要なマーケティングやマネジメント知識、自治体の各種支援制度・補助金等に関する情報提供や事業計画の策定支援、日本政策金融公庫と協調した創業支援融資等を行なっております。

技術評価や製品化のニーズがあるお客さまに対しては、大分大学、日本文理大学及び学校法人溝部学園と連携した「産学連携支援サービス」の提供や「技術相談会」の開催を通じた支援に取り組んでおります。

お客さまの様々な資金ニーズに対しては、「ほうわ地方創生支援資金（創業・新事業）」、「ほうわ成長基盤強化ファンド」、「九州アントレプレナークラブファンド」等を積極的にご提案しております。

また、大分市が策定した「創業支援事業計画」に基づき、ほうわホルトホールプラザ及び大分市内の営業店に創業に関する窓口を設置しております。

「大分市創業支援事業計画」とは、大分市と創業支援事業者（創業・中小企業支援機関、金融機関等）が連携して、ワンストップ相談窓口の設置や創業セミナー等の支援事業を実施するもので、経営・財務・人材育成・販路開拓の4つの知識が身につく継続的な相談、セミナー等の「特定創業支援事業」を利用し、市の証明を受けた創業者の方は、大分市内で株式会社を設立する場合の登録免許税の軽減等の国の優遇措置を受けることができます。

当行は、創業支援事業者として、特定創業支援事業をご利用いただける体制を整備し、創業・新事業に関する相談及び資金調達支援、各種情報提供を行なっております。

【支援の実績】

	25年度上期 実績	25年度下期 実績	26年度上期 実績	26年度下期 実績	27年度上期 実績	27年度下期 実績	28年度上期 実績	28年度下期 実績
創業・新事業開拓支援（先数）	53	57	97	108	102	83	104	84

◎創業・新事業開拓支援とは、当行が大分県・各市町村の創業・新事業支援制度融資や、創業・設立から3年未満又は新事業を開始したお客さまへ初めての事業資金融資を行なうこと等を指します。

●商談会

お客さまの販路拡大支援及び地場産業の振興寄与を目的とし、第二地方銀行協会加盟行との共同開催による商談会や西日本シティ銀行を中心とした九州地区の地域金融機関による合同商談会、行政と連携した商談会を積極的に活用しております。

○「第1回JFC大分農工商談会」

平成29年2月に、「第1回JFC大分農工商談会」を日本政策金融公庫、大分商工会議所、大分銀行との共催で開催いたしました。

県内の農林水産事業者及び食品製造業者を対象に、スーパー・百貨店・コンビニ等9社との個別商談会を実施しました。



○「博多マルイ開業1周年記念商談会」

平成29年2、3月、西日本シティ銀行、長崎銀行との共催で、博多マルイの開業1周年を記念した商談会を開催いたしました。博多マルイへのテナント出店をご希望のお客さまに、博多マルイとの商談機会をご提供しました。

●大分県内市町村の広報動画の放映

地方創生に係る連携事業の1つとして、大分県内市町村の魅力を多くの皆さまに知っていただくため、当行の店舗内に設置しているテレビモニターを活用し、県内の各自治体が制作した広報動画を放映しました。

平成29年1月23日から2月10日までは中津市、日田市をはじめとする6自治体、3月21日から4月7日までは宇佐市、臼杵市をはじめとする7自治体の広報動画を放映いたしました。

地域の皆さまとともに

●大学との連携

地元企業の創業・新事業や経営改善の支援、金融教育活動等を通じた地方創生に繋がる取組みを大分県内の大学と連携して行なっております。

平成28年11月、大分大学との「産学連携支援サービス」の一環として「大分大学開放イベント2016」を大分大学、大分商工会議所との共催で開催いたしました。

「出張なんでも技術相談会」では、地域に密着した銀行として、地元企業の支援を強化する観点から、企業の技術開発に関する様々な相談やニーズにお応えしました。

また、同時開催の「ものづくり体験教室～ダンボールクラフト d-torso ムーミンをつくろう！～」では、小学生とその保護者の皆さんがダンボールシートを切断加工して、細密なペーパークラフトのムーミンの製作に取り組みました。



●地方創生関連商品

<個人向け商品>

○ほうわ移住者応援住宅ローン

県外から移住された方が定住しやすい体制づくりを金融面でサポートするため、移住して間もない方でも勤続年数や前年度年収にかかわらず申込みを可能とした住宅ローン商品です。条件を満たすことで通常の住宅ローンより0.1%の金利優遇もあり、各自治体が行なう移住・定住促進事業を側面支援する商品です。

○オートローン・教育ローン（子育て世帯の金利優遇）

各自治体が行なう地方創生への取組みのうち、子育て支援事業における金融面でのサポートとして、オートローン及び教育ローンについて、子育て家庭に対する金利優遇項目（子供1人につき0.1%の金利引下げ、最大3人まで0.3%の引下げ）を追加しております。

○ほうわ空き家（解体・活用）ローン（提携自治体における金利優遇）

老朽化した空き家の解体や空き家の改装・改築等を行なう際に利用可能な「ほうわ空き家（解体・活用）ローン」について、当行と地方創生に係る包括連携協力協定を締結した自治体より空き家に関する補助金を受給する場合、0.3%金利を引下げます。

<中小企業者向け商品>

○おんせん県魅力アップサポート資金

大分県が観光と地域づくりを一体とする「ツーリズム」の推進に基づき、インバウンド増加に対応するサービス産業の資金調達を支援する、大分県信用保証協会の保証による制度資金をお取扱いしております。

■CSR活動

●「第24回公募アマチュア絵画展」開催

平成28年12月、当行本店にて「第24回公募アマチュア絵画展」を開催いたしました。

本絵画展は大分県内を中心としたアマチュアの絵画愛好家の皆さまによる作品展です。地域の文化・芸術活動の一環として毎年開催されております。今年も美しい風物が描かれた約180点の力作の数々が応募され、展示会場には多くの方にご来場いただきました。



●CO₂ゼロデー運動

環境保全活動の一環として、年4回「CO₂ゼロデー運動」を実施しております。最近では、平成29年6月に「第35回CO₂ゼロデー運動」を実施いたしました。通勤時に乗用車やバイクを使用せず、徒歩や公共交通機関を利用することでCO₂の排出を抑え、地球温暖化防止や自然環境保護への意識を高めました。



●街かどクリーン作戦

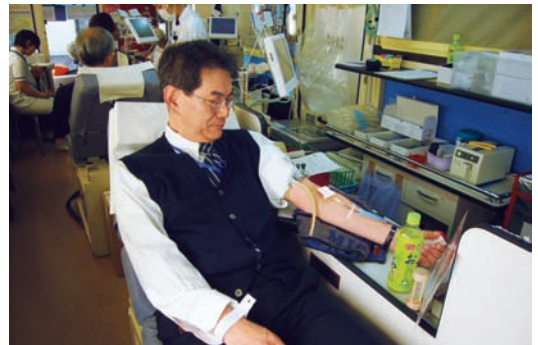
地域の環境美化・地域貢献を目的として、年2回「街かどクリーン作戦」を実施しております。最近では平成28年11月に「第54回街かどクリーン作戦」を実施いたしました。

大分・別府地区では田ノ浦ビーチにてごみ拾いを行なうなど、地区別に実施した当活動は、全地区合わせて総勢約250名が参加し、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて、ごみ拾い等の清掃活動に取り組みました。



●献血活動

当行本店において定期的に集団献血を実施しております。平成28年度は、のべ60人が献血に参加しました。



■トピックス

●大分トリニータ 祝!! J2昇格

サッカーマシン及びチーム支援金贈呈

平成29年1月、当行がアドボードスポンサーを務める大分トリニータのJ3優勝・J2昇格のお祝い及びJ2リーグでの活躍を祈念して、最新のサッカーマシンを贈呈いたしました。

また、昨年多くのお客さまにご好評いただいた「2016 大分トリニータ応援定期預金」の基準日時点の残高から算定したチーム支援金を贈呈いたしました。

昨年に引き続き、平成29年3月21日から平成29年7月14日まで、「2017 大分トリニータ応援定期預金」のお取扱いをしております。詳しくは当行営業店窓口、又はホームページにてご確認ください。



豊和銀行はこれからも地域の皆さまとともに
大分トリニータを応援してまいります!



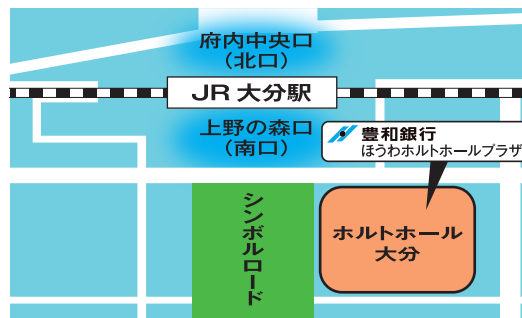
地域の皆さまとともに

●ほうわホルトホールプラザ無料セミナー

ほうわホルトホールプラザでは、無料の各種セミナーを随時開催しております。金融情勢や資産運用、年金、相続など、様々なテーマについて、講師の方をお招きし分かりやすく説明いたします。

お電話又は当行ホームページよりお申込みが可能です。開催予定のセミナーにつきましては、当行ホームページにてご確認ください。

住所	大分市金池南1丁目5番1号ホルトホール大分MNCタウン1階			
電話	097-546-5777	受付時間	平日	10:00~19:00
			土日祝日	10:00~17:00



■障がいをお持ちの方に配慮した取組み

当行では障がいをお持ちの方に当行の施設やサービスなどを安心してご利用いただけますよう、以下の対応をはじめとする配慮に積極的に取り組んでおりますので、遠慮されることなく当行行員までお気軽にお申し出・ご相談ください。

●視覚障がい者対応ATMの設置

各店舗内には視覚障がい者対応ATMを設置しております。

●振込手数料の引き下げ

視覚障がいなどをお持ちで、ATMのご利用が困難なお客さまが窓口でお振込をされた場合の振込手数料を、ATMを利用してお振込をされた場合の手数料（カード利用時）と同額に引き下げております。

●コミュニケーションボードの備え置き

耳の不自由な方、文字や話し言葉によるコミュニケーションが困難な方のために、ボードに文字や取引が図で記載されており、指し示すことでコミュニケーションをとることができる「コミュニケーションボード」を各店舗に備え置きしております。

●筆談による対応

耳の不自由な方につきましては、ご本人さまからのご希望により筆談対応をいたします。

●代読による対応

目の不自由な方につきましては、ご本人さまからのご希望により、当行所定の対応により代読によるご説明をいたします。その際には、代読の内容が他のお客さまに知られることのないよう配慮いたします。

●記入代行による対応

目や手が不自由で自筆が困難な方につきましては、ご本人さまからのご希望により、当行所定の対応により記入の代行をさせていただきます。

●関係法令・ガイドライン等の遵守

当行は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成25年法律第65号）、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」（平成27年2月24日閣議決定）及び「金融庁所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応方針」等の関係法令等を遵守して、障がいをお持ちの方が当行の施設、サービスなどを利用するに当たって、不当な差別をすることなく適切かつ誠実に対応いたします。

コーポレート・ガバナンスの状況

1. コーポレート・ガバナンス

(1) 基本的な考え方

「いちばんに、あなたのこと。」のキャッチフレーズのもと、「経営理念」及び「企業倫理」の遵守を通じて、地域金融機関として公共的・社会的役割の重要性を認識し、お取引先の皆さまに対する円滑な資金供給と質の高い金融サービスの提供を充実させ、地域貢献という社会的責任を果たすことを経営の基本方針としております。

また、お取引先や地域社会以外にも、株主から経営を付託された者としての責任（受託者責任）をはじめ、従業員等様々なステークホルダーに対する責務を負っていることを認識して銀行経営を行なっております。

このような責務を果たしていくため、戦略的な経営の実現、迅速な意思決定機能と執行体制の強化、経営の透明性の確保、適時適切な情報開示等、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行なう体制を確立することが経営の最重要課題の1つであると認識しております。

これらの取組みにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るとともに、質の高い金融サービスを持続的に提供できる体制を構築し、「地元大分になくはない地域銀行」を目指してまいります。

(2) コーポレート・ガバナンス体制

「意思決定の迅速化」、「取締役会の監督機能強化」、「経営に対する客観性評価の確保と牽制機能の強化」を目的に、下記の体制を構築しております。

■経営の意思決定と業務執行体制

取締役会	経営の最高意思決定機関	……………「取締役会規程」に基づき運営
監査役会	取締役の職務執行の監査等、 経営に対する監視機関	……………「監査役会規程」に基づき運営
経営会議	取締役会の方針に従い、 業務執行に関する重要事項 を協議・検討する機関	……………「経営会議規程」に基づき運営

業務執行においては、各種規定等に基づく取締役会や経営会議等の意思決定を踏まえ、行なわれております。業務執行の最高意思決定機関である取締役会では、取締役会規程に基づき、経営に関する重要な事項等を決定するとともに、業務の執行状況について監督を行なっております。また、取締役会には監査役3名が出席し、業務執行の状況を把握するとともに、必要があると認められた場合は意見を述べております。

経営に対する監督機能の強化と中長期的な企業価値の向上を目指した助言機能の強化を図るため、平成28年6月より、社外取締役を1名増員し、社外取締役を2名にしております。

また、経営の迅速な意思決定を図ることを目的として、取締役8名体制（うち社外取締役2名）としております。経営環境の変化に対する迅速な対応及び経営責任の明確化のため、取締役の任期は1年にしております。

企業の成長・発展や企業価値の向上を図るため、コーポレート・ガバナンスを強化するよう社会的な要請が強まる中、コーポレートガバナンス・コードやスチュワードシップ・コードの策定・公表を踏まえ、より透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行なうガバナンス体制の強化に努めております。

■内部監査及び監査役監査の状況

当行は、内部監査部署として監査部を設置し、12名体制で内部監査を実施しております。監査部は取締役会直轄の組織であり、牽制機能を確保するため、全ての業務部門から独立しており、取締役会で承認を得た「監査計画」に基づいて監査を実施し、監査結果を取締役会へ報告しております。また、監査部は総合企画部と連携し、内部統制の有効性評価に関し、定期的開催する内部統制会議で体系的かつ組織横断的な審議・調整を行ない、その内容を取締役会に付議及び報告しております。

監査役会は非常勤監査役1名を含む3名体制（うち独立性の高い社外監査役2名）であり、そのうち1名は常勤の社外監査役となっております。また、監査役会室に補助使用人1名が配属されております。常勤監査役は取締役会をはじめとした重要会議に出席するほか、内部統制においては、定期的開催する内部統制会議に参加し、情報及び意見の交換を行なっております。

また、監査部及び監査役は、会計監査人と連携し、監査上の問題点あるいは業務の改善状況や課題を定期的に意見交換しており、三者が共通認識を持つことにより監査の充実を図っております。

コーポレート・ガバナンスの状況

■会計監査人の状況

当行は、会計監査を担当する会計監査人として、新日本有限責任監査法人と監査契約を結んでおり、正しい経営情報を提供するなど、公正な立場から監査が実施される環境を提供しております。なお、新日本有限責任監査法人及び指定有限責任社員・業務執行社員と当行の間には特別な利害関係はありません。

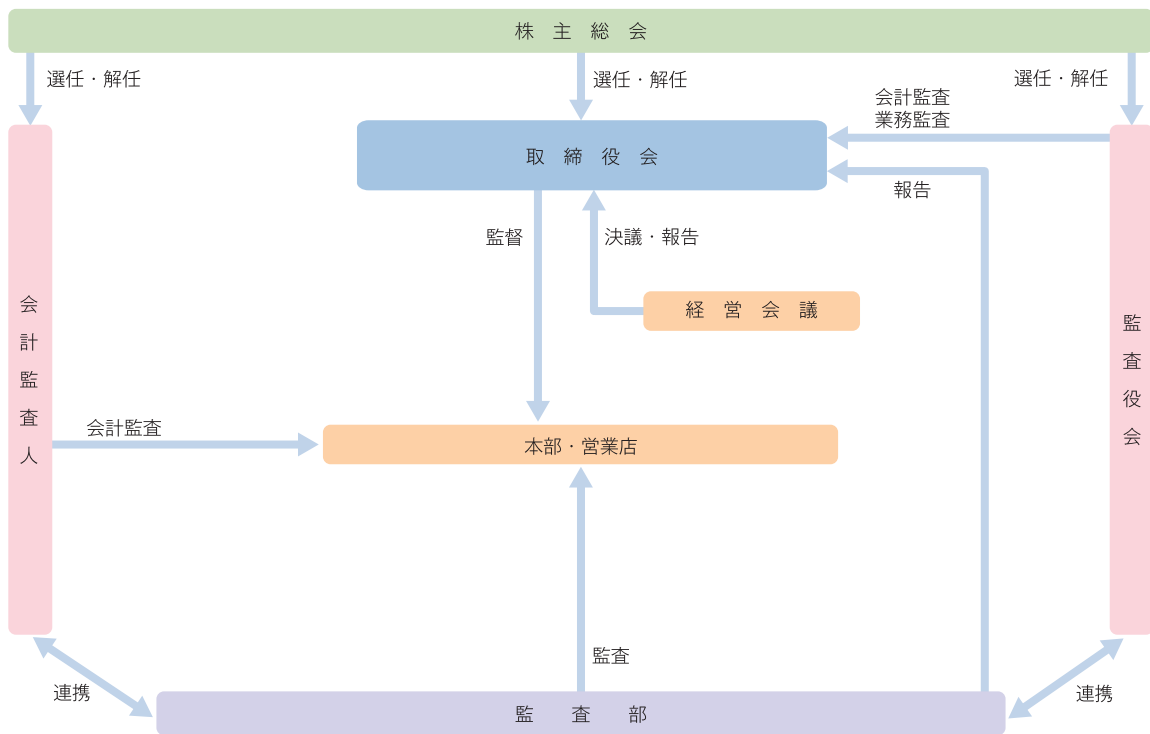
■第三者機関の状況

外部の有識者にて構成する「経営評価委員会」及び「法令監査委員会」を平成18年10月に設置しておりましたが、コーポレート・ガバナンスの強化を目的として、取締役会の構成において業務の執行には携わらず独立性を保つ社外取締役を1名増員し2名体制としたことで、経営評価委員会の設置目的であった経営に対する監視強化と評価の客観性を確保する態勢を構築できたことやこれまで法令等遵守態勢への取組み状況等について客観的かつ有効な助言等をいただくことにより、法令等遵守態勢の強化が図られ、所期の目的を達成したと評価できることから、両委員会を平成29年3月に解散いたしました。

今後については、お客さまから当行の商品・サービス及び経営方針・経営戦略等に関する意見を吸い上げ、経営に反映させることを目的とする「お客さまモニター制度」の取組みを開始し、経営に対する評価の客観性を確保することとしております。

なお、平成28年度中は、「経営評価委員会」を4回、「法令監査委員会」を3回開催しております。

【コーポレート・ガバナンス体制】



2. 内部統制システムの整備・運用の状況

(1) 内部統制システムの構築（整備・運用）

当行は、経営の健全性・適切性を確保するために「内部管理態勢の強化」を重点課題の1つと位置付け、「内部統制システム構築の基本方針」を制定し、内部統制システムの構築（整備・運用）に取り組んでおります。

この基本方針には、当行の経営・業務の遂行及びチェック機能としての取締役及び監査役に関する態勢のほか、業務の適切性を確保するためのコンプライアンスやリスク管理に係る規程・体制の整備に関わる方針を定めており、ホームページに公表しております。

また、内部統制システムの構築（整備・運用）を推進するために、各種協議会や部会とは独立した「内部統制会議」を設置し、内部統制に関する事項について、体系的かつ組織横断的な視点から審議、調整を行なうとともに、内部統制報告制度（日本版SOX法）への対応、法改正や新会計基準等の情報伝達、財務・非財務情報等の開示に係る審議・調整、ITガバナンス対応等、広範囲に亘る事項について検討しております。

(2) 財務報告に係る内部統制の組織体制の整備

平成18年の内部統制報告制度（日本版SOX法）の導入以降、頭取を最高責任者とする財務報告に係る内部統制態勢を構築しております。経営管理部門により内部統制全体の推進を行なうほか、内部監査部門により内部統制の有効性に係る検証を行ない、評価を実施しております。

内部監査部門である監査部は、取締役会直轄の組織として、全ての業務部門から独立した立場で本部並びに営業店の業務執行状況等を独自に監査できる体制としており、内部統制の適切性・有効性についても客観的に評価し、その結果を定期的に取り締役会等に報告するとともに、被監査部門に対する問題点等の改善提案を行なっております。

また、「内部統制会議」は、財務報告に係る内部統制の有効性評価の実施状況等をモニタリングするとともに、体系的かつ組織横断的な検証を行ない、内部統制態勢の構築と整備を促進しております。

3. コンプライアンス（法令等遵守）態勢

(1) コンプライアンス（法令等遵守）への取組みについて

■平成29年度コンプライアンス基本方針

- ・法令等遵守が企業存続の前提であることを全役職員が再認識したうえで、法令等遵守に係る経営姿勢を一段と明確にした企業風土を醸成する。
- ・「コンプライアンス・プログラム」に掲げた各施策を着実に履行し、全行的な法令等遵守態勢を確立させるとともに、法令等違反の未然防止・早期発見の徹底を図り、全てのステークホルダーからの信頼向上に努める。
- ・各業務に係る法令等遵守態勢を一段と確立させるとともに、顧客の保護並びに利便性の向上を図る観点から、顧客保護等管理態勢の整備・確立に取り組む。
- ・金融機関に対する社会的要請の高まりを踏まえ、反社会的勢力及び組織犯罪を金融取引から排除するための態勢の強化に取り組む。

【当行の企業倫理】

1. 社会的責任と公共的使命の遂行

当行は、自己責任原則に基づく健全かつ適切な業務運営と経営情報等の適時かつ適切な開示をはじめとして、広く社会とのコミュニケーションを図り、公共的使命を遂行し、その社会的責任を全うすることで、地域社会からの揺るぎない信頼を獲得するとともに、地域経済の発展に寄与します。また、地域社会とともに歩む良き企業市民として、社会貢献活動や環境問題に積極的かつ継続的に取り組みます。

2. 法令等の厳正な遵守

当行は、あらゆる法令やルールを厳正に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3. お客様第一主義の実践

当行は、お客様の繁栄が当行の発展に繋がるという認識に立って、真摯な姿勢でお客様のご要望・ご相談等に耳を傾け、お客様のニーズに応じた質の高い金融サービスを提供するとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保など、お客様の利益の適切な保護と利便性の向上に十分配慮した「お客様第一主義」の実践に取り組めます。

4. 反社会的勢力との関係遮断

当行は、市民生活の秩序や安全に脅威を与え、経済活動の障害となる反社会的勢力とは断固として対決し、関係遮断を徹底し、その不当な要求には毅然とした態度で対応します。

5. 従業員の尊重等

当行は、従業員の人格・権利、個性を尊重するとともに、各自の能力が発揮でき、公正に評価される職場環境をつくり、人材の育成に努めます。

コーポレート・ガバナンスの状況

■具体的な取組みについて

- ・取締役会は、法令等遵守の徹底を経営の最重要課題の1つと位置付け、当行におけるコンプライアンスに関する基本的な考え方や従業員の具体的な行動指針等を「コンプライアンスの基本方針」、「コンプライアンスの行動指針」として制定しております。
- ・また、コンプライアンスの基本方針に則った業務運営を実現させるため、具体的な手引書として「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、法令等遵守態勢の整備・確立に向けた具体的な実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を年度ごとに制定しております。
- ・コンプライアンス体制として、法令等遵守に関する審議機関である「コンプライアンス協議会」、法令等遵守に関する情報等を一元的に管理する「コンプライアンス統括部」を設置し、各部店の部店長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス担当者として配置しております。
- ・法令等遵守に対する認識の向上を図るため、全役職員が年度内に一度は「コンプライアンス専門研修」または職場教育においてコンプライアンスに関する教育の受講をするように徹底しております。
- ・法令等違反の疑義がある行為を知った場合、通常の職制を通じた報告制度と別に、コンプライアンス統括部や顧問弁護士（外部窓口）に直接相談・通報を行なうことができる「ホットライン制度」を制定しております。
- ・市民社会の秩序や安全に脅威を与え、経済活動の障害となる反社会的勢力と関係を遮断し、その不当な要求には毅然とした態度で対応するため、「反社会的勢力対応に関する基本方針」を制定しております。
- ・監査部は、法令等遵守状況に関する監査を実施し、その結果を取締役会、監査役に適宜報告しております。

(2) お客さま保護のための取組み

当行は、経営理念に「お客様第一主義」を掲げ、お客さまの資産、情報、利益の保護及び利便性の向上を図るため、「顧客保護等管理方針」に基づき、適正かつ厳格な内部管理態勢を整備しています。

■お客さまへの説明態勢

ローン契約の締結、預金のお預かり、金融商品の販売等に関し、お客さまに対する説明が適切かつ十分に行なえるように、行内での研修・勉強会の実施、外部資格の取得、本部指導の強化、パンフレット等説明ツールの充実等により説明態勢を整備しています。

■お客さまに関する情報の管理態勢

お客さまからいただく個人情報等及び業務上の取引に関連して取得する個人情報等は、その取扱いに関し、個人情報保護法をはじめとした法令等を遵守するとともに、お客さまの重要な財産であることを十分に認識したうえで、情報漏えい防止に向けた安全管理対策等を実施するための情報管理態勢を整備しています。

■お客さまとの利益相反に関する管理態勢

お客さまと当行との間、並びに当行のお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、銀行法及び金融商品取引法等に基づき、お客さまの利益を不当に害することのないよう、利益相反管理方針に則り、適正な利益相反管理態勢を整備しています。

■お客さまサポート態勢

お客さまからの問い合わせ、相談、要望及び苦情を受けた場合、迅速かつ適切に対処できるように、受付専用窓口の設置など、お客さまをサポートする態勢を整備しています。

お客さま相談室（本店） TEL フリーダイヤル 0120-308-329

《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（銀行休業日は除く）

当行ホームページ

お問い合わせメール受付 <https://www.howabank.co.jp/contact/form/>

なお、銀行業務に関するご相談は、以下の機関でも受け付けています。

全国銀行協会 相談室 TEL 0570-017109（ナビダイヤル） または TEL 03-5252-3772
《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（祝日及び銀行休業日は除く）

証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC） TEL フリーダイヤル 0120-64-5005
《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（祝日等は除く）

※証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）は、金融商品取引の利用者の皆さまからの相談、苦情への対応及び紛争解決のあっせん業務について、日本証券業協会が業務委託している特定非営利活動法人です。

■金融ADR制度

金融ADR制度とは、金融機関の業務に関する紛争を解決するための裁判以外の紛争解決手続のことで、お客さまが金融機関との間で十分に話し合いをしても問題の解決がつかないような場合にご活用いただける制度です。当行では、指定紛争解決機関である「全国銀行協会」と紛争解決等業務に関する「手続実施基本契約」を締結しており、加えて加入協会である日本証券業協会から委託を受けた特定非営利活動法人「証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）」を利用することにより苦情及び紛争の解決を図っております。

全国銀行協会相談室のご案内

- ・全国銀行協会相談室は、銀行に関する様々なご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、全国銀行協会が運営しています。
- ・ご相談・ご照会等は無料です。
- ・詳しくは、全国銀行協会のホームページをご参照ください。（<http://www.zenginkyo.or.jp/adr/>）

4. リスク管理態勢

金融技術・情報通信技術の発達や業務範囲の拡大等により、銀行が直面するリスクは、ますます多様化・複雑化する傾向にあります。そのような環境下であり、銀行経営における「収益性の向上」と「健全性の確保」を実現するためには、リスクを正確に把握し適切に管理することが極めて重要であると考えます。

当行のリスク管理の基本方針では、各種リスクの状況を的確に認識・把握し、現状の経営体力に見合う範囲でリスクを適切にコントロールすることにより、業務の健全性を確保することとしています。

組織・態勢面では、「ALM／リスク管理協議会」をはじめ、リスクカテゴリー別に組織を横断する各種リスク部会を設置し、それぞれのリスク状況等について把握・検証、対応策の審議を行なっているほか、リスク関連の規程・マニュアルの整備やリスク管理手法の高度化を図るなど、リスク管理態勢の強化に積極的に取り組んでいます。

当行がリスク管理の対象とする主なリスクは以下のとおりです。

(1) 信用リスク

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産の価値が減少あるいは消失し、銀行が損失を被るリスクをいいます。

○リスク管理の方針

信用リスクは、重要なリスクであり、中長期的な金融・経済環境の変化等を踏まえ、リスクに見合った収益を追求すべくリスクの計測等を通じて適正な与信ポートフォリオの構築を指向することを基本方針としています。

○手続の概要

与信ポートフォリオ管理については、大口取引先への与信の集中状況や業種別・格付別のリスク状況の把握や分析を行ない、貸出が特定のお取引先や業種等に偏ることのないようリスク分散を図っています。

個別与信管理については、個別債務者に対する厳正な与信審査・管理を行なっています。与信審査に

コーポレート・ガバナンスの状況

においては、適正な審査基準のもとで、お取引先とのリレーションシップを深め、財務分析システム等の活用等により、実態を十分に把握した適切な与信判断を行なう態勢としています。また、与信管理においても、お取引先の財務状況の分析、業界の動向調査、担保評価の見直し、延滞管理等により、不良債権の発生防止等に取り組んでいます。

資産査定については、金融検査マニュアル等に即して定めた自己査定基準及び償却・引当基準に基づき、自己査定を定期的を実施し、適切な償却・引当を行なっています。貸倒引当金は、自己査定による債務者区分に沿って計上しており、「正常先」、「要注意先」に該当する債権については、区分ごとに過去の貸倒実績から算定された予想損失額を一般貸倒引当金として計上し、また「破綻懸念先」、「実質破綻先」、「破綻先」については、毎期個別債務者ごとに算定した予想損失額を個別貸倒引当金として計上しています。

(2) 市場リスク

市場リスクとは、金利市場、株式市場等が変動することにより、資産・負債の価値やこれらから生み出される収益が変動し損失を被るリスクを指し、主なリスクとして以下の3つがあります。

- ・金利リスク：資産と負債の期間のミスマッチが存在している中で、金利が変動することにより、収益の低下や資産価値の下落等の損失を被るリスク
- ・価格変動リスク：有価証券等の価格が変動することにより、資産価値の下落等の損失を被るリスク
- ・為替リスク：為替水準が、外貨建資産・負債のポジション形成時に当初予定していた水準から変動することにより、資産価値の下落等の損失を被るリスク

○リスク管理の方針

市場リスク管理の重要性を認識し、自己資本と対比して設定する限度枠内でリスクをコントロールし、収益性の向上を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

市場部門では、自己資本等の経営体力を勘案したうえで、部門全体のポジション枠・リスクリミット・アラームポイント等を設定し、市場リスク量の把握及びコントロールを行なっています。

また、市場部門における運用基準を策定するなどの運用管理を行なっています。

(3) 流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間ミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

○リスク管理の方針

流動性リスクの顕在化は場合によっては経営に直接影響を与えるおそれがあることを認識のうえ、当行の資産・負債並びに運用・調達の構造を踏まえ、安定的な資金繰りの維持及び予兆管理等により、リスク顕在化の未然防止を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

運用・調達ポジションについて量・期間等を分析・検討するほか、資金調達に影響を及ぼすと思われる自行の株価、風評等の情報を収集し、資金繰りへの影響を検討し、適切な資金繰りの管理を行なっています。さらに、流動性危機に係る事態を想定した「流動性危機対応マニュアル」を策定し、緊急時に備えた訓練を行なうなど流動性リスク管理の徹底を図っています。

(4) オペレーショナル・リスク

【事務リスク】

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより金融機関が損失を被るリスクをいいます。

○リスク管理の方針

役職員が事務リスクの重要性に対する認識を深め、事務処理の態勢を確立することにより、事務の堅確性を維持し、事故・トラブル・苦情・不祥事等の未然防止を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

事務の堅確化については、全店に事務管理責任者を配置しているほか、事務統括部による臨店事務指導や業務別・階層別集合研修を実施するなど事務レベルの向上に取り組んでいます。

事務処理における相互牽制については、各部店による自己検査を毎月実施するほか、監査部による臨店監査を全部店対象に実施するなど、牽制機能を強化することで、厳正な事務処理態勢の維持に向けて取り組んでいます。

【システムリスク】

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンまたは誤作動等、システムの不備等に伴い金融機関が損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に使用されることにより銀行が損失を被るリスクをいいます。

○リスク管理の方針

システムの安全性・信頼性を維持することを基本とし、システム障害等の発生を未然に防止するとともに、障害発生時における影響を極小化し、システムの早期回復を図るための安全対策を実施することを基本方針としています。

○手続の概要

当行と九州地区の複数の第二地方銀行が共同して設立している「事業組合システムバンキング九州共同センター」と協力して、オンラインシステムの企画から開発・運用まで管理体制を整え、システムを常時監視しているほか、万が一システムトラブルが発生した場合に備え「システム障害対応マニュアル」等を策定するなど、リスク管理の徹底を図っています。

また、システムによる各種データ等の情報資産の保管に対し、適切な安全対策の実施に努めています。

【その他のリスク】

上記以外のリスク（法務リスク、人的リスク、有形資産リスク、風評リスク等）についても、リスク統括部署及び各担当部署がそのリスクを適正に認識し、お客さまへの影響や経営に与える影響を分析したうえで、迅速かつ適切に対応する態勢を整備しています。

役員と組織図

役員

(平成29年6月29日現在)

【取締役】

代表取締役頭取	こん 権	どう 藤	あつし 淳
代表取締役専務	たか 高	はし 橋	のぶ ひろ 信 裕
常務取締役	まき 牧	の 野	ぐん じ 郡 二
取締役	く 工	どう 藤	しゅんじろう 俊二郎
取締役	わた 渡	なべ 部	やす ふみ 悌 史
取締役	つ 都	る 留	ひろ ふみ 裕 文
取締役	やま 山	ぐち 口	たけ ひこ 毅 彦
取締役	あか 赤	まつ 松	けんいちろう 健一郎

【監査役】

常勤監査役	さ 佐	どう 藤	とし あき 俊 明
常勤監査役	あ 阿	べ 部	つね ゆき 恒 之
監査役	かじ 梶	の 野	ひろ みち 弘 道

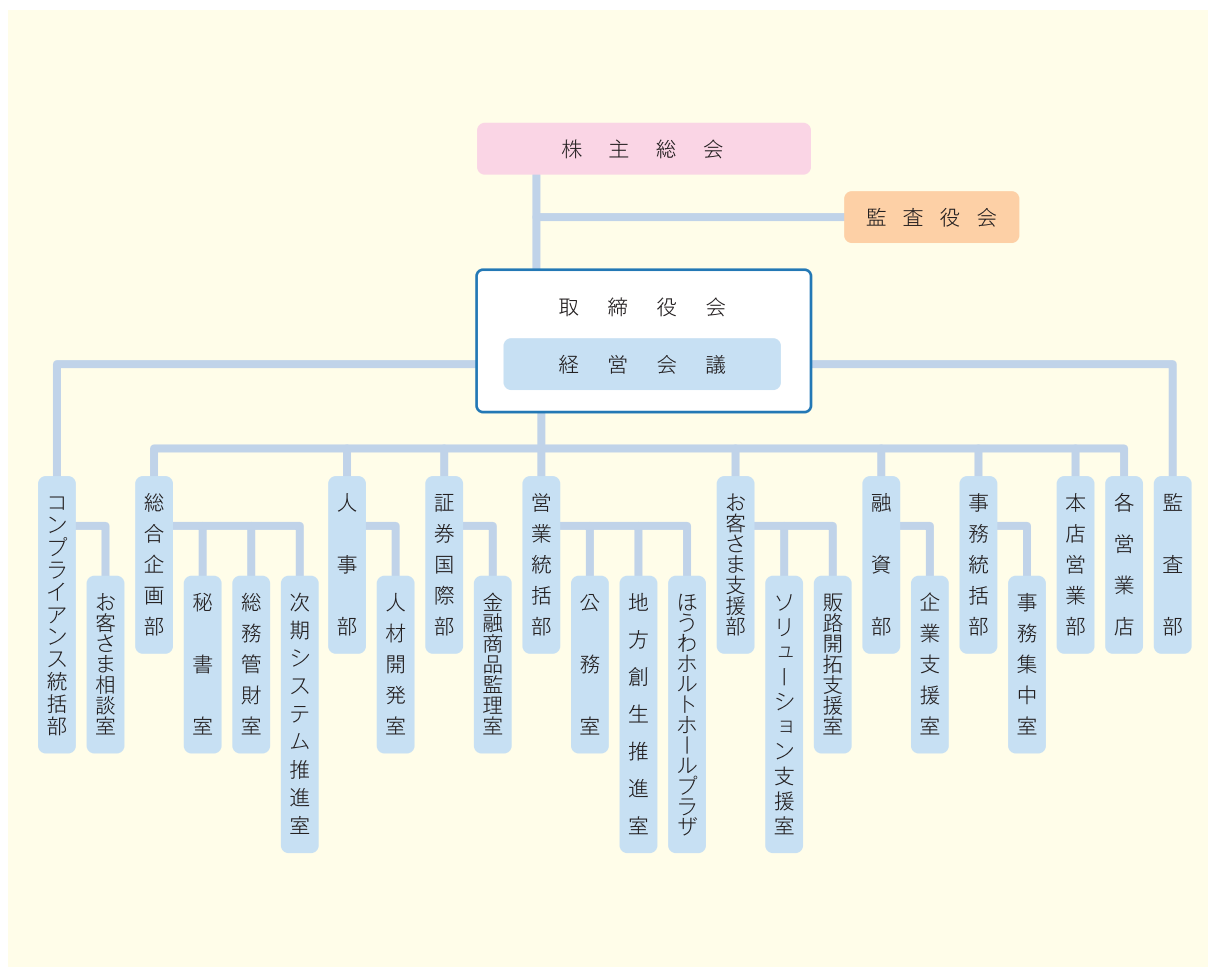
(注1) 山口毅彦、赤松健一郎は会社法第2条第15号に規定する社外取締役であります。

阿部恒之、梶野弘道は、会社法第2条第16号に規定する社外監査役であります。

(注2) 当行は取締役山口毅彦、取締役赤松健一郎、常勤監査役阿部恒之及び監査役梶野弘道を福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

組織図

(平成29年6月29日現在 9部13室)



従業員・株式の状況

■従業員の状況

1. 当行の従業員数

(平成29年3月31日現在)

従業員数	平均年齢	平均勤続年数	平均年間給与
488人(96人)	38.6歳	15年	4,530千円

(注) 1. 従業員数は、就業人員(当行から行外への出向者を除き、行外から当行への出向者を含む。)であり、上席執行役員2名を含み、嘱託及び臨時従業員137人を含んでおりません。

2. 臨時従業員数は、()内に年間の平均人員を外書きで記載しております。

3. 平均年間給与は、賞与及び基準外賃金を含んでおります。

2. 従業員組合の状況

当行の従業員組合は豊和銀行従業員組合と称し、組合員数は327人であります。

労使間においては、特記すべき事項はありません。

■資本金の推移

(単位：千円)

	昭和44年2月	昭和47年8月	昭和50年8月	昭和55年2月	平成2年12月	平成7年2月	平成12年4月	平成18年8月	平成18年12月
資本金	500,000	800,000	1,000,000	1,500,000	3,103,900	4,300,000	7,700,000	7,995,497	12,495,497

■大株主一覧

【普通株式】

(平成29年3月31日現在)

順位	株主名	所有株式数	持株比率
1	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	3,375,000株	5.67%
2	株式会社福岡銀行	2,623,000	4.41
3	株式会社みずほ銀行	2,488,714	4.18
4	豊和銀行従業員持株会	2,138,340	3.59
5	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,835,000	3.08
6	株式会社西日本シティ銀行	1,464,500	2.46
7	日本生命保険相互会社	1,333,700	2.24
8	株式会社福岡中央銀行	1,314,000	2.21
9	株式会社南日本銀行	1,251,169	2.10
10	株式会社宮崎太陽銀行	1,243,000	2.09
	その他の株主(4,092名)	40,378,477	67.92
	計(4,102名)	59,444,900株	100.00%

【A種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
1	株式会社大分銀行	500,000株	8.33%
2	三和酒類株式会社	300,000	5.00
2	二階堂酒造有限会社	300,000	5.00
4	株式会社テレビ大分	100,000	1.66
4	日本生命保険相互会社	100,000	1.66
4	学校法人文理学園	100,000	1.66
7	株式会社大分放送	70,000	1.16
8	総合警備保障株式会社	60,000	1.00
8	株式会社東部開発	60,000	1.00
10	クロースアップ・ソノヤ株式会社	50,000	0.83
10	株式会社豊後プロパン	50,000	0.83
10	有限会社大分合同新聞社	50,000	0.83
10	株式会社オーシー	50,000	0.83
10	トッパン・フォームズ株式会社	50,000	0.83
10	株式会社熊本銀行	50,000	0.83
10	株式会社佐賀共栄銀行	50,000	0.83
10	株式会社西日本シティ銀行	50,000	0.83
10	株式会社福岡中央銀行	50,000	0.83
10	株式会社南日本銀行	50,000	0.83
10	株式会社宮崎太陽銀行	50,000	0.83
	その他の株主(662名)	3,860,000	64.33
	計(682名)	6,000,000株	100.00%

【B種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
—	株式会社西日本シティ銀行	3,000,000株	100.00%

【D種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
—	株式会社整理回収機構	16,000,000株	100.00%

業務のご案内

■預金業務

当行では、お客さまの大切な財産を安全に有利にお預かりしております。また、お客さまのニーズにお応えできるようライフサイクルに適した商品をご用意しております。これからも、お客さまの豊かな暮らしづくりのお役に立てるような様々な商品を提供してまいります。

(平成29年6月30日現在)

種 類		内 容 と 特 色	期 間	お預け入れ額
当 座 預 金		主に小切手・手形のお支払いのための預金です。ご商用に重宝で安全な預金です。	出し入れ自由	1円以上
総 合 口 座	普通預金	普通預金の機能に加えて、定期預金のご入金にはATM（現金自動預け払い機）でもご利用いただけます。現金のご入金、ご出金にはキャッシュカードのご利用をおすすめします。	出し入れ自由	1円以上
	定期預金 ご融資（自動融資）	総合口座には、スーパー定期預金、据置型定期預金、新型期日指定定期預金、変動金利定期預金、大口定期預金のご入金ができます。また、いざという時、これらの預金の90%以内、最高300万円まで、いつでも自動でご融資がご利用いただけます。	預入期間中 出し入れ自由	1万円以上
普 通 預 金		お手軽にお出し入れできます。年金、給与、配当金などのお受取り、積立定期預金の自動積立や公共料金、クレジット等の自動支払など1冊の通帳で便利にご利用いただけます。現金のご入金、ご出金にはキャッシュカードのご利用をおすすめします。	出し入れ自由	1円以上
貯 蓄 預 金		とりあえずご利用されない資金を、少しでも有利に運用するための貯蓄手段です。ご出金回数には制限がございませんが、公共料金等の決済に制限があります。	出し入れ自由	1円以上
通 知 預 金		まとまった資金の短期運用にご利用ください。	7日以上	5万円以上
納 税 準 備 預 金		税金の納付資金のご準備にご利用ください。利息は非課税扱いです。	入金は自由、お引き出しは原則として納税時のみ	1円以上
定 期 積 金	スーパー積金	最長5年の積立が可能です。自由金利商品で運用面でも魅力的な商品です。	1年、2年、3年、 4年、5年	1,000円以上 1,000円単位
積立定期預金		目的や期間など、ライフプランに合わせて積立ができます。定額積立及び自由な金額が預け入れられる自由積立があります。	自由（3ヶ月以上）	100円以上
定 期 預 金	スーパー定期預金	まとまった資金の運用にご利用ください。預入金額が100円以上からの手軽で安全な運用手段です。お利息受取には、元加式と利払式がございます。複利型で3年物以上（個人）に限り、1年据え置き後、一部解約ができます。	1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年、2年、 3年、4年、5年 また期日指定も可能	100円以上 1,000万円未満
	据置型定期預金	6ヶ月の据え置き期間を経過すれば、払い出しは自由。お預け入れ期間に応じて8段階の利率が適用されます。長くお預けいただければ、お得になります。（個人限定）	5年	100円以上 1,000万円以下
	新型期日指定定期預金	自由金利の期日指定定期預金です。1年経過後は1ヶ月以上前の期日の指定によりご自由にお引き出しできます。（個人限定）	3年	100円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中、半年ごとに市場金利の動向に合わせて金利が変動する預金です。複利型（個人限定）は3年となります。	1年、2年、3年	100円以上
	大口定期預金	大口の資金運用に適しています。2年以上のお預け入れについては1年ごとに利息の70%をお受取りいただけます。	1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年、2年、 3年、4年、5年 また期日指定も可能	1,000万円以上
財 形 預 金	一般財形預金	お勤めの方のための預金です。給与、ボーナスからの天引きにより、まとまった財産づくりができます。	3年以上	100円以上
	財形住宅預金	マイホーム取得・増改築のための預金です。財形年金預金と合わせて元金550万円までは、非課税の適用が受けられます。	5年以上	100円以上
	財形年金預金	老後の資金を蓄えるための預金です。財形住宅預金と合わせて元金550万円までは、非課税の適用が受けられます。	5年以上	100円以上
外 貨 預 金		米ドル、ユーロの外貨建の預金です。 普通預金・定期預金があります。	普通 預金 — 定期 預金 1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年 また期日指定も 可能	0.01通貨以上 日本円で20万 円相当額以上 または2,000通 貨以上
譲渡性預金（NCD）		大口資金の短期運用に適した譲渡可能な預金です。	2週間以上2年以内	1,000万円以上

融資業務

●個人の皆さま向けの主な商品

- 次のローンをご利用いただく場合には、当行と提携する保証会社の保証が必要となります。
- お申込みの際には、簡単な書類審査を行っておりますが、住宅ローンなど商品によっては、時間を要するものがありますので、あらかじめ窓口にてご相談ください。
- 各種ローンについては、計画的なご利用をおすすめいたします。

(平成29年6月30日現在)

種類	資金のお使いみち・特色	ご融資金額	ご融資期間	担保		
住宅関係のローン	さわやかスーパー住宅ローン	住宅取得や借換、増改築等オールマイティーにご利用いただけます。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	住まいのいちばんプラス	住宅取得や借換、増改築等オールマイティーにご利用いただけます。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	住まいの借換ワイド	住宅取得や借換、借換と同時に行なうリフォームにご利用ください。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	スーパーあんしん住宅ローン	「さわやかスーパー住宅ローン」に債務返済支援保険をプラスした商品です。病気やけがでの自宅療養（医師の証明必要）等、そのような時心強く安心な仕組みのローンです。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	三大疾病保障特約付住宅ローン	「さわやかスーパー住宅ローン」に三大疾病特約保険をプラスした商品です。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	ほうわ移住者応援住宅ローン	県外からの移住者が住宅取得や増改築等を行なう際にご利用いただけます。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物	
	ほうわ空き家解体ローン	老朽化または居住予定のない空き家の取り壊しの解体費用としてご利用可能です。ただし、事業性用途に使用した建物は除きます。	500万円まで	15年以内	不要	
	ほうわ空き家活用ローン	空き家の有効活用のために改装・改築費用としてご利用可能です。ただし、事業性用途に使用した建物は除きます。	500万円まで	15年以内	不要	
	リフォームローン	住宅の増改築・設備機器購入資金や、住宅資金の借換と同時に行なうリフォーム資金に無担保でご利用いただけます。	1,000万円まで (自営業者は700万円まで)	20年以内	不要	
	リフォームローンQ	住宅の増改築・設備機器購入資金に加え、リフォーム資金の借換についても無担保でご利用いただけます。	500万円まで	15年以内	不要	
お使いみち特定のローン	ほうわ住宅サポートローン	住宅購入時の不足資金に加え、住宅ローン、リフォームローンの借換についても無担保でご利用いただけます。	1,000万円まで	15年以内	不要	
	スーパー・アパートローン	アパート賃貸物件の建築・新築購入・リフォーム資金、既存アパート借入金の借換資金等、法人・個人問わずご利用いただけます。	300万円以上	35年以内	不動産	
	教育ローン	入学金、授業料、海外留学などにお役立てください。	500万円まで	10年以内	不要	
	オートローン	自動車に関する全ての資金等にご利用ください。	500万円まで	8年以内	不要	
	さわやかマイカーローン「ウィングM型」	個人及び営業用車両の購入、駐車場建設等に関する資金にご利用ください。ただし、建設産業用機械は除きます。	500万円まで	7年以内 (駐車場資金は10年以内)	不要	
	らくらくローン	事業資金、ギャンブル資金等の肩替以外の債務一本化にご利用いただけます。	100万円～ 3,000万円まで	15年以内	不動産	
	ほうわオーナーズローン	戸建・マンション・土地等の居住用賃貸物件購入・借換資金	50万円～1億円まで	35年以内	不動産	
	お使いみち自由のローン	変動金利型ワイドローン	財産形成、生活設計資金としてご利用いただけます。ただし、事業資金は除きます。	1億円まで	30年以内	不動産
		住宅ローンプラス	お使いみちは自由です。ただし、事業資金及び旧借返済資金は除きます。	50万円～ 500万円まで	10年以内	不要
		フリーローン「ほうわスーパーベスト」	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	500万円まで	15年以内	不要
ほうわレディースローン		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。 ※お申込みは女性の方に限ります。	300万円まで	7年以内	不要	
ほうわネクストステップ		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	800万円まで	10年以内	不要	
ほうわクイックフリーローン		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	300万円まで	5年以内	不要	
ほうわクイックカードローン		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	10万円～300万円 (10万円単位)	1年の自動更新	不要	
カードローンプラス		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	50万円～100万円(10万円単位)、150万、200万、250万、300万円まで	1年の自動更新	不要	
ほうわSmartカードローン		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	10万円～500万円 (10万円単位)	1年の自動更新	不要	
ほうわHigh Classカードローン		お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	510万円～ 1,000万円まで	1年の自動更新	不要	
ほうわレディースカードローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。 ※お申込みは女性の方に限ります。	10万円～100万円	1年の自動更新	不要		

●企業・個人事業主の皆さま向けの主な商品

手形割引や手形貸付、証書貸付など事業のご発展をお手伝いする一般的なご融資のほか、以下の事業者向けローンなどを取り揃えております。また、多様化するお客さまのニーズに応じて私募債の発行や売掛債権担保融資などの資金調達手段をご用意しております。

(平成29年6月30日現在)

種類	資金のお使いみち	ご融資金額	ご融資期間
ビジネスあんしんサポートローン	事業に必要な運転・設備資金	200万円～1億円以内 (50万円きざみ)	運転資金10年以内 設備資金25年以内
ほうわTKCローン	事業に必要な運転・設備資金	100万円～1,000万円	7年以内
事業者カードローン	事業に必要な運転資金	100万円～1,000万円	2年ごとに契約更新
小口先カードローン	事業に必要な運転資金	100万円～300万円	2年ごとに契約更新
さわやかクイックライン	事業に必要な運転資金	2億円以内	2年ごとに契約更新
ほうわビタミンローン	事業に必要な運転・設備資金	6,000万円以内 ※申込金額の50%は大分県信用保証協会の保証付き。運転資金については直近決算平均月商の2ヶ月以内の金額まで。	10年以内
スーパービジネスローンⅡ	事業に必要な運転・設備資金	3,000万円以内	7年以内
代理貸付業務	日本政策金融公庫・住宅金融支援機構・福祉医療機構等のお取扱い窓口として代理貸付業務を行なっています。		
制度融資	国・県・市町村等の各種制度融資をお取扱いしています。		

業務のご案内

■登録金融機関業務

当行ではお客さまのあらゆるニーズにお応えするため、証券業務の業容拡大に積極的に取り組んでおり、公共債の窓口販売、ディーリング業務に加え、投資信託の窓口販売を行なっています。

これからもお客さまの多様化する資産運用に迅速かつ的確にお応えできるようサービスの向上に努めてまいります。

(平成29年6月30日現在)

種類	業務内容
引受業務	地方公共団体、公社公団が発行する債券を引受け、これら発行体の資金調達に協力しています。
公共債の窓口販売	新規発行される下記の公共債の窓口販売をお取扱いしております。なお、盗難・紛失の危険がなく、元利金も自動的に指定口座に振り込まれる振替決済口座が必須です。
個人向け国債	期間10年の変動利付国債及び期間3年・5年の固定利付国債が個人の方に限りご利用いただけます。
公募地方債	大分県公募地方債（期間10年）
ディーリング業務	既に発行された公共債の売買をお取扱いしております。振替決済制度がご利用になれる点は窓口販売と同じです。
社債受託業務	長期での資金調達にお応えして社債の受託を行なっています。

■投資信託窓口販売業務

<商号等>株式会社豊和銀行 登録金融機関 九州財務局長（登金）第7号 <加入協会>日本証券業協会

当行では投資信託受益証券の窓口販売をお取扱いしております。お客さまの多様な投資スタンスにお応えできるよう、各種商品を取り揃えております。

(平成29年6月30日現在)

カテゴリー	ファンド名	コース	投信会社名	
債券型	国内	2023年満期日本公共債ファンド『愛称：ふるさと紀行2023』	累積投資（積立） 一般	日興アセットマネジメント
	北米	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	累積投資（積立）	フィデリティ投信
		フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド（資産成長型）	累積投資（積立）	フィデリティ投信
	オセアニア	ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）	一般	大和証券投資信託委託
		ダイワ高格付カナダドル債オープン（年1回決算型）	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託
	アジア	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（毎月分配型）『愛称：杏の実（あんずのみ）』	一般	大和証券投資信託委託
		ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（年1回決算型）『愛称：杏の実（あんずのみ）』	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託
	中南米	アジア・ソブリン・オープン（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信
		ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託
	グローバル	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信
		世界のサイフ	累積投資（積立）	日興アセットマネジメント
		グローバル高金利通貨オープン（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信
		フォーシーズン	累積投資（積立）	日興アセットマネジメント
	バランス型	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）『愛称：セッション』	一般	野村アセットマネジメント
株式型	国内	GW 7つの卵	累積投資（積立）	日興アセットマネジメント
	インデックス	インデックスファンド225	累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信
		トビックス・インデックス・オープン	累積投資（積立）	野村アセットマネジメント
	アクティブ	ダイワJPX日経400ファンド	一般	大和証券投資信託委託
		アクティブ・ニッポン『愛称：武威』	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託
	北米	フィデリティ・日本成長株・ファンド	累積投資（積立）	フィデリティ投信
		フィデリティ・日本配当成長株・ファンド（分配重視型）	一般	フィデリティ投信
	アジア	損保ジャパン・グリーン・オープン『愛称：ぶなの森』	累積投資（積立）	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント
		JPMジャパンマイスター	累積投資（積立）	JPモルガンアセットマネジメント
	オセアニア	米国連続増配成長株オープン『愛称：女神さま・オープン』	累積投資（積立）	岡三アセットマネジメント
		フィデリティ・チャイナ・フォーカス・オープン	累積投資（積立）	フィデリティ投信
	グローバル	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	一般	岡三アセットマネジメント
		アジア・オセアニア好配当成長株オープン（1年決算型）	累積投資（積立）	岡三アセットマネジメント
		グローバル株式インカム（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信
グローバル・バリュー・オープン		累積投資（積立）	野村アセットマネジメント	
国内	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド『愛称：健次』	一般	三菱UFJ国際投信	
	ダイワJ-REITオープン	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託	
海外	ダイワJ-REITオープン（毎月分配型）	一般	大和証券投資信託委託	
	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信	

◎カテゴリーは、投資対象をもとに当行が分類したものです。

☆投資信託についてのご留意事項

- 投資信託は、預金ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行で販売する投資信託は、投資者保護基金及び保険契約者保護機構の対象ではありません。
- 投資信託は、元本及び分配金の保証はありません。また、投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。
- 投資信託は、流動性のある有価証券などに投資しますので、株式・債券・不動産などの価格変動、または為替の変動などにより損失が生じ、元本を割込むおそれがあります。
- 当行で販売する投資信託は、個別の商品ごとに申込手数料（申込口数、代金、または金額に応じ最大3.24%（税込））、信託報酬（信託財産の純資産額に対して最大年率2.376%（税込））、及びその他の費用等（運用状況等により変動し、あらかじめ料率、上限額を示すことはできません。）をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保額（換金申込日の基準価額に対して最大0.5%）がかかる場合があります。お客さまにご負担いただく手数料等はこれらを足し合わせた金額となります。詳しくは、各ファンドの「投資信託説明書（交付目録見書）」及び「目録見書補完書面」にてご確認ください。
- 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。
- 投資信託の運用・設定は各ファンドの委託会社（投信会社）が行ないます。
- 投資信託のご購入の検討にあたっては、ファンドごとの最新の「投資信託説明書（交付目録見書）」及び「目録見書補完書面」などをお読みになり、商品内容をご理解のうえご自身でご判断ください。
- 「投資信託説明書（交付目録見書）」及び「目録見書補完書面」は、当行の本・支店の投資信託販売窓口にてご用意しております。

■国際業務

海外との人的交流の増加、輸出入取引の拡大、外貨資産での運用ニーズなど様々な形態で金融の国際化・自由化が進んでいます。

当行では、お客さまに、より優れた商品・サービスを提供するよう、総合金融取引の一環として海外送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

(平成29年6月30日現在)

取扱業務		内 容
貿易	輸 出	輸出手形の取立
	輸 入	輸入信用状の発行・決済、輸入ユーザンス、取立手形の決済
	保 証	輸出入に係る各種保証
海外送金	送 金	海外への送金、外貨建の国内送金
	送金受取	海外からの送金の受取、送金小切手などの取立
両 替	現 金	主要外国通貨の両替
	外貨宅配	外国通貨の宅配サービス
外貨金融	外貨預金	米ドルまたはユーロによるご預金
	先物為替予約	輸出入取引などに係る先物為替予約

■保険商品窓口販売業務

当行がお取扱いを行なっている保険商品は次のとおりです。

(平成29年6月30日現在)

	保 険 種 類	保 険 商 品 名	引 受 保 険 会 社
生 命 保 険	個人年金保険 (定額)	たのしみ未来	住友生命保険相互会社
		3増法師Ⅲ	明治安田生命保険相互会社
	一時払 終身保険	ふるはーとJロードプラス	住友生命保険相互会社
		Everybody (エブリバディ)	明治安田生命保険相互会社
		しあわせ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
		しあわせ、ずっとNZ	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
		たのしみ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
		えがお、ひろがる	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
		サニーガーデンEX	メットライフ生命保険株式会社
		ロングドリームGOLD	日本生命保険相互会社
	終身保険	ふるはーとF	住友生命保険相互会社
		RISE (ライズ)	オリックス生命保険株式会社
	医療保険	新健康のお守り (スタンダードプラン型)	損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社
		新健康のお守り ハート	損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社
損 害 保 険	火 災 保 険	THE すまいの保険 ※	損害保険ジャパン日本興亜株式会社 (幹事引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 (共同引受保険会社)

※ 当該商品は損害保険ジャパン日本興亜株式会社を幹事引受保険会社とする共同保険契約となっております。

・引受保険会社が経営破綻した場合のお取扱い等の保険契約に関するリスクについては、保険募集時にお渡しする「重要事項説明書」や「ご契約のしおり」等で説明させていただきます。
・「ほうわホルトホールプラザ」では上記以外にも各種保険商品をお取扱いしております。詳細は当行ホームページに掲載しております。

業務のご案内

■各種サービス業務

当行では、通常の業務のほかにお客さまのライフスタイルの変化に即応し、暮らしやビジネスに役立つ、また利便性に富んだ各種サービスの充実に努めております。

(平成29年6月30日現在)

種 類	内 容 と 特 色
キャッシュサービス	当行のキャッシュカードでは、本支店の自動サービスコーナーのATM（現金自動預け払い機）でお引き出し・お預け入れに加え、お振込みもできます。また駅・デパートなどの店舗外現金自動設備や全国の都銀・信託・地銀・第二地銀・信金・労金・農協のキャッシュサービスコーナーでお引き出し、及びゆうちょ銀行でのお引き出し、お預け入れができます。また、当行のATMでは、提携金融機関、ゆうちょカードによるお引き出し及びご入金ができます。
デビットカードサービス	お手持ちのキャッシュカードが、デビットカード加盟店でのお買い物に利用できます。買物代金のお支払いの際キャッシュカードをご提示いただき、暗証番号を入力するだけで普通預金口座より即時引落しを行ないます。現金を引き出す必要もなく手数料もかかりません。全国のデビットカード加盟店でご利用いただけます。
インターネット・モバイルバンキングサービス	お客さまの「パソコン」でインターネットを利用、またはお客さま（個人のみ）の「携帯電話」の情報サービスを利用することにより、お振込み（都度振込、及び事前登録振込）、ご利用口座間のお振替え、残高照会、入出金明細照会などのお取引ができるサービスです。
資金集中サービス	毎月ご指定の日にご指定の金額を引落とし口座（例えば営業所）から集中口座（例えば本社）へ自動的にご入金します。本社等への資金送金に手間がかかりません。
給与振込サービス	毎月のお給料やボーナスがお客さまご指定の預金口座に振込まれます。ご利用になる企業にとっては事務の省力化と現金の盗難防止にも役立ちます。
総合振込サービス	お振込先ごとの依頼事項を記入した「一括振込依頼書」をご利用いただければ大量のお振込みを迅速に処理します。支払事務の省力化に役立つサービスです。
代金回収サービス	当行のお客さまが自らのお取引先から売り上げ等の代金を回収する際、当行以外の金融機関にあるお取引先口座も含めて預金口座振替の方法で代金を回収するサービスです。
年金の自動受取サービス	大切な年金が、自動的にご指定の預金口座に振込まれるサービスです。
配当金の自動受取サービス	お手持ちの株式の配当金をご指定の預金口座へ毎回自動的に振込まれます。期日忘れや領収証の紛失・盗難のご心配がなくなり、お手間も省ける便利なサービスです。
自動支払サービス	公共料金（電話、電気、ガス、水道、NHK受信料）をはじめ、税金・VISAなどクレジット代金、社会保険料のほか、各種のお支払いをご指定の預金口座から自動的にできるサービスです。
定額自動送金サービス	毎月、ご指定の預金口座から一定日に一定額を自動的に引落とし、先方へ送金を行なうサービスです。家賃の振込や学費の仕送りなどにご利用ください。
貯蓄スイングサービス	あらかじめ指定された方法により普通預金と貯蓄預金との間で自動振替を行なうサービスです。お手持ちの資金を効率よく運用できます。
貸金庫	預金証書・株券・権利証など、お客さまの貴重品を安全にお預かりするサービスです。
保護預かり（封かん）	預金証書・株券・権利証など、お客さまの貴重品を安全にお預かりするサービスです。所定の袋に格納・封かんのうえお預かりします。
株式払込金及び出資振込金の取扱い	株式会社の設立や増資の際の株式払込金や有限責任事業組合等の出資払込金の受入事務を取り扱っております。
クレジットカード	当行と九州カード(株)が共同発行している「ほうわVISAカード」をご利用されますと、全国の加盟店でサインひとつでお買い物やお食事などの代金支払にご利用いただけます。また、海外でもVISAカードの加盟店でご利用になれ、安全で便利なカードです。
キャッシングサービス	当行と提携したクレジット・信販会社の発行するカードによるキャッシングサービスについて、当行のATMによるお取扱いができます。当行と提携した一部のクレジットカード・信販会社のカードで当行のATMによるご入金（ご返済）ができます。
夜間金庫	ご商売のその日の売上金を、その日のうちに安全にお預かりする夜間金庫は24時間年中無休です。ご利用の方法は、専用バッグに売上金を入れ、夜間金庫にご投函いただければ、翌営業日にお客さまの預金口座にご入金いたします。
クレジット一体型ICキャッシュカード（なんでん JQ SUGOCA）	キャッシュカード機能・クレジットカード機能（九州カード(株)VISA）・交通系電子マネー機能・JR九州グループの商業施設での割引、さらにSUGOCAで列車に乗るたび、お買い物をするたびにポイント付与等の特典機能を1枚に併せ持つカードを取り扱っております。

■各種手数料

●為替手数料（1件当たり）

（平成29年6月30日現在）

種類	お振込金額	当行		他行宛	
		同一店舗内	本支店宛		
振込	窓口 現金	3万円未満	108円	324円	648円
		3万円以上	324円	540円	864円
	ATM 現金	3万円未満	108円	216円	540円
		3万円以上	216円	432円	756円
	キャッシュカード	3万円未満	無料	54円	324円
		3万円以上	無料	108円	432円
	インターネット・モバイルバンキング（個人）	3万円未満	無料	54円	324円
		3万円以上	無料	108円	432円
法人向けインターネットバンキング	3万円未満	無料	108円	432円	
	3万円以上	無料	324円	648円	
ファームバンキング （パソコン・多機能電話等による）	3万円未満	無料	108円	432円	
	3万円以上	無料	324円	648円	
送金 定額自動送金	3万円未満	無料	108円	432円	
	3万円以上	無料	324円	648円	
取立	個別取立	普通扱い	216円	432円	864円
		至急扱い	216円	712円	1,144円
	集中取立	216円	432円	648円	
その他	送金・振込組戻手数料 取立手形組戻手数料 不渡手形返却手数料 取立手形店頭呈示手数料			648円	
	広域交換取扱手数料 広域交換返却・組戻手数料			432円	

（注）お取引店の手形交換地域内及び周辺地区が支払場所の手形・小切手の取立は無料です。

●その他の手数料

貸金庫使用料	保管庫の大きさに応じて（年間）	4,860円～21,600円
貸金庫は、下記の店舗に設置しております。 本店営業部・県庁前・戸次・鶴崎・東・牧・下都・大在・別府・石垣・玖珠・湯布院・中津・北九州・ほうわホルトホールプラザ		
保護預かり（封かん）手数料	1件当たり（年間）	4,860円
夜間金庫使用料	1契約当たり（年間）	25,920円
夜間金庫専用入金伝票	1冊当たり	2,160円
キャッシュカード再発行手数料	1件当たり	1,080円
通帳・証書再発行手数料	1件当たり	1,080円
残高証明書発行手数料	1通当たり	継続発行 324円 都度発行 540円 当行所定外 1,080円
自己宛小切手発行手数料	1枚当たり	540円

●両替手数料一覧表（1件当たり）

〈窓口〉

お取扱枚数	手数料
1枚～ 49枚	無料
50枚～ 200枚	108円
201枚～ 300枚	216円
301枚～ 400枚	324円
401枚～ 500枚	432円
501枚～ 600枚	540円
601枚～ 700枚	648円
701枚～ 800枚	756円
801枚～ 900枚	864円
901枚～1,000枚	972円
1,001枚以上	1,080円～ 1,000枚ごとに540円加算

〈両替機〉

両替後の受取枚数	手数料
1枚～ 49枚	無料
50枚～ 500枚	100円
501枚～1,000枚	200円
1,001枚～1,500枚	300円

- （注）1. お取扱枚数につきましては、「お客さまのお持ちいただいた紙幣・硬貨の合計枚数（両替前）」と「両替された紙幣・硬貨の合計枚数（両替後）」のいずれか多い方の枚数とさせていただきます。
2. 窓口での現金によるご預金のお引き出しに際し、金種を指定される場合（金種指定支払）につきましては、お取扱枚数に応じて窓口両替手数料と同額の手数をいただきます。なお、お取扱枚数につきましては、「お引き出し枚数から万円券の枚数を除いた枚数」とさせていただきます。

- なお、次の両替については従来どおり無料とさせていただきます。
- ①汚損した現金の交換
 - ②記念硬貨の交換
 - ③同一金種の新券への交換

- （注）1. 枚数はおつりを含む両替後の合計枚数とさせていただきます。
2. 両替機利用手数料は、100円硬貨のみの受け付けとなります。あらかじめ100円硬貨をご用意ください。
3. 1回の両替は、最大1,500枚とさせていただきます。機種または金種により最大枚数までの両替ができない場合がございます。

業務のご案内

■キャッシュコーナーのご利用時間と手数料

(平成29年6月30日現在)

お取引内容		ご利用時間									
		8:00	8:45	9:00	14:00	15:00	17:00	18:00	19:00	21:00	
当行の通帳・カードを使用される場合	平日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン	108円						108円	108円	
		お預け入れ 普通・貯蓄・カードローン									
		積立式定期・定期									
		お振込み	(15:00までは当日扱い)								
		お振込み予約	(15:00からは翌営業日扱い)								
		お振り替え 普通・貯蓄・カードローン	108円						108円	108円	
		通帳記入									
	通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)										
	残高照会										
	土曜日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
		お預け入れ 普通・貯蓄・カードローン									
		お振込み予約 (キャッシュカードのみ)									
		お振り替え 普通・貯蓄・カードローン	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
		通帳記入									
		通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)									
		残高照会									
	日曜・祝日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン		108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
		お預け入れ 普通・貯蓄・カードローン									
		お振込み予約 (キャッシュカードのみ)									
		お振り替え 普通・貯蓄・カードローン	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円	
		通帳記入									
		通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)									
		残高照会									
	他金融機関のカードの場合	平日	お引き出し	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円
お預け入れ			216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円	
残高照会											
土曜日		お引き出し		216円	216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		お預け入れ		216円	216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		残高照会									
日曜・祝日		お引き出し			216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		お預け入れ			216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		残高照会									
ゆうちょ銀行のカードの場合	平日	お引き出し	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円	
		お預け入れ	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円	
		残高照会									
	土曜日	お引き出し			108円	216円	216円	216円	216円	216円	
		お預け入れ			108円	216円	216円	216円	216円	216円	
		残高照会									
	日曜・祝日	お引き出し			216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		お預け入れ			216円	216円	216円	216円	216円	216円	
		残高照会									
の 場合	平日	キャッシング									
		ご返済									
		残高照会									
	祝日	キャッシング									
		ご返済									
		残高照会									

- (注) 1. キャッシュコーナーにより、取扱時間、取扱内容が異なりますので、ご確認のうえご利用ください。
 2. お振込みは、別途振込手数料がかかります。(P31参照)
 3. 平日15:00までのお振込みは当日扱いとなります。
 4. 平日15:00以降、土曜日・日曜日・祝日のお振込みは、お振込み予約として、翌営業日扱いとなります。
 5. 他金融機関のカードのお預け入れにつきましては「入金ネット」に加盟する金融機関のカードのみのお取り扱いとなります。
 6. 平日18:00以降及び土曜日・日曜日・祝日は現金によるお振込み予約はできません。(キャッシュカードによるお振込み予約のみ)

■提携銀行ご利用手数料無料サービス

○九州・沖縄地区の地域銀行提携9行のATMご利用につきましては手数料無料です。(時間外手数料は必要です。)

提携9行……西日本シティ銀行、福岡中央銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行、当行
 お取引内容……お引き出し、残高照会

(注) 平日8:45～18:00以外の時間帯、及び土曜日・日曜日・祝日は、時間外手数料108円が必要となります。

○SBK加盟行なら、上記お取引に加え、ご入金(通帳入金またはカード入金)、通帳記入が可能です。

SBKとは…システムバンク九州共同センターの略
 加盟行……福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、当行
 (注) ただし、法人の通帳及び法人カードは、当行以外のSBK加盟行のATMではお取り扱いできません。

■相互入金サービス

○下記金融機関のATMでキャッシュカードによるご入金が可能です。

第二地銀、信用金庫、信用組合、労働金庫、ゆうちょ銀行
 ※一部お取扱いを実施していない金融機関があります。
 ※お取引にあたっては別途手数料がかかる場合があります。

■インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングサービス

当行では、ご自宅・会社のパソコンや携帯電話で、資金の取引照会やお振込み、振替など各種サービスが受けられる、インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングサービス等を提供しております。

●個人向けインターネット・モバイルバンキング

○主なサービス内容

- | | |
|---------------------------|---|
| ①残高照会 | ・ご利用口座の照会時点での預金残高、支払可能残高を表示します。 |
| ②入出金明細照会 | ・ご利用口座のお取引の入出金明細を、当月を含む3ヶ月の範囲で表示します。 |
| ③振替 | ・ご利用口座間（代表口座・関連口座相互間）の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ④振込 | ・ご利用口座間以外の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ⑤Pay-easy
(税金・各種料金払込み) | ・当行所定の収納機関に対する税金各種料金を払い込むことができるサービスです。
ただし、「Pay-easy」マークのある納付書に限ります。 |

○ご利用時間

サービス内容	お取扱時間
残高照会 入出金明細照会	午前4:00～翌朝3:00までの23時間 (注) 毎週日曜日の午後11:00～翌月曜日の午前7:00まではシステムメンテナンスのためサービスを停止いたします。
振替・振込	上記ご利用可能時間中 (注) ただし、平日午後3:00以降及び銀行休業日のご依頼分は翌営業日扱いとなります。
Pay-easy (税金・各種料金払込み)	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00

○月額利用料

無料

●法人向けインターネットバンキング

○主なサービス内容

- | | |
|---------------------------|---|
| ①残高照会 | ・ご利用口座の照会時点での預金残高、支払可能残高、前営業日預金残高、前月末預金残高を表示します。 |
| ②取引照会 | ・最大92日間の取引明細の照会が可能です。 |
| ③振替 | ・ご利用口座間（代表口座・関連口座相互間）の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。ただし、本支店間の振替の場合は、振込手数料が必要となります。 |
| ④振込 | ・ご利用口座間以外の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ⑤データ伝送 | ・総合振込、給与振込、賞与振込、口座振替、代金回収サービスが可能です。 |
| ⑥Pay-easy
(税金・各種料金払込み) | ・当行所定の収納機関に対する税金各種料金を払い込むことができるサービスです。
ただし、「Pay-easy」マークのある納付書に限ります。 |

○ご利用時間

サービス内容	お取扱時間
残高照会・取引照会	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00
振替	平日 午前8:45～午後9:00
振込	平日 午前8:45～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00 (注) ただし、平日午後3:00以降及び銀行休業日のご依頼分は翌営業日扱いとなります。
データ伝送	平日 午前8:00～午後8:20 土日祝日 午前9:00～午後7:00
Pay-easy (税金・各種料金払込み)	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00

○月額利用料

- | | | |
|------------|--------|--|
| スタンダードコース | 1,080円 | (①～④、⑥のサービス内容及び口座振替、代金回収サービスをご利用いただけます。) |
| フルコース | 2,160円 | (①～⑥のサービス内容をご利用いただけます。) |
| 代金回収サービスのみ | 無料 | (代金回収サービスのみご利用いただけます。) |
- (毎月10日引き落とし)

●ファームバンキング

○主なサービス内容

	パソコン(SPC)	ホームユース(VALUX)	パソコン(SPG VALUX)	プッシュホン	ダイヤルホン	ファクシミリ	サービス内容
取引通知	—	—	—	○	○	○	預金口座へ振込(取立)入金になった内容をご通知いたします。
残高照会	○	○	○	○	—	○	ご照会時点の当座預金または普通預金残高をお知らせいたします。
取引照会	○	○	○	—	—	○	預金口座への振込(取立)の内容及び入出金の明細についてお知らせいたします。
振替・振込	○	○	○	—	—	—	ご指定の口座から、当行本支店及び他行の口座への振込・振替の依頼ができます。
データ伝送	○	—	—	—	—	—	お客様のパソコンから直接当行のコンピュータに振込データ等を送信いただき振込等の処理を行ないます。

☆インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングについてのお問い合わせは…

フリーダイヤル: 0120-080-848

豊和銀行 インターネットバンキング係

お問い合わせ時間: 午前9:00～午後5:00 (銀行休業日を除く)

☆インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングについてのお申込みは…

最寄りの豊和銀行 各営業店窓口までお気軽にお申し出ください。

店舗・ATM等のご案内

■店舗のご案内

(平成29年6月30日現在)

地域	店名	住所	電話番号	ATM稼働時間			視覚障がい者 対応ATM	通帳繰越 機能付 ATM
				平日	土曜日	日・祝日		
大分市中央	本店営業部	大分市王子中町4番10号	097(534)2612	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	県庁前支店	大分市城崎町1丁目2番31号	097(532)9155	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	上野支店	大分市金池南2丁目8番8号	097(545)0088	8:00~19:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	古国府支店	大分市大字古国府字下新田973番地2	097(545)7511	9:00~18:00	**	**	○	○
	大道支店	大分市西大道3丁目1番24号	097(545)1101	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分市南部	南大分支店	大分市大字奥田字七反田785番地の10	097(543)6116	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	寒田支店	大分市大字宮崎字口ノ坪1414番4	097(569)1811	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	戸次支店	大分市大字中戸次字馬場5936番地	097(597)6288	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	宗方支店	大分市大字上宗方字上宮田402番地の4	097(541)5211	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	わざだ支店	大分市大字玉沢字楠本791番地の1	097(586)1771	8:00~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	富士見が丘支店	大分市富士見が丘西1丁目3番1号	097(541)4343	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	光吉支店	大分市大字光吉字藤田2015番10	097(568)2460	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
賀来支店	大分市大字賀来字中河原1273番地3	097(549)2441	9:00~18:00	**	**	○	○	
大分市東部	東支店	大分市日吉町1番27号	097(558)2121	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	明野支店	大分市明野北1丁目8番4号	097(558)6366	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	牧支店	大分市牧1丁目6番45号	097(552)1137	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	下郡支店	大分市下郡中央2丁目4番5号	097(567)2233	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	鶴崎支店	大分市中鶴崎1丁目9番16号	097(527)3181	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	鶴崎南支店	大分市大字森字嶋ノ下554番地1	097(522)3040	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	大在支店	大分市政所1丁目1番1号	097(593)1655	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
別府市	別府支店	別府市上野口町2番50号	0977(23)4361	8:00~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	新別府支店	別府市大字鶴見字尾ノ根2781番地3	0977(22)1221	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	石垣支店	別府市石垣西3丁目9番34号	0977(25)5311	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	亀川支店	別府市亀川東町27番47号	0977(66)1151	8:45~18:00	8:45~17:00	**	○	○
日出杵築園東	日出支店	速見郡日出町2978番地の1	0977(72)2821	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	杵築支店	杵築市大字杵築131番地	0978(62)3040	8:45~18:00	8:45~17:00	**	○	○
	国東支店	国東市国東町鶴川434の1番地	0978(72)1221	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県南部	佐伯支店	佐伯市中村北町10番20号	0972(22)1920	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	津久見支店	津久見市中央町8番11号	0972(82)3101	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	臼杵支店	臼杵市大字臼杵字祇園洲8番地11	0972(62)3171	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	三重支店	豊後大野市三重町市場字沖の田567番地1	0974(22)7111	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	竹田支店	竹田市大字竹田町384番地	0974(63)2125	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県西部	日田支店	日田市本町9番13号	0973(22)5121	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	玖珠支店	玖珠郡玖珠町大字塚脇字寺山185番地の3	0973(72)6655	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	湯布院支店	由布市湯布院町川上2855番地2	0977(28)8171	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県北部	中津支店	中津市中殿町3丁目27番地の1	0979(23)3223	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	宇佐支店	宇佐市大字四日市字鬼枝105番地の1	0978(32)3311	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	長洲支店	宇佐市大字長洲554番地の4	0978(38)1136	9:00~18:00	**	**	○	○
	高田支店	豊後高田市新町2817番地2	0978(22)2680	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	○	○
福岡県熊本県	福岡支店	福岡市博多区中洲5丁目4番20号	092(291)0831	9:00~18:00	**	**	○	○
	北九州支店	北九州市小倉北区東篠崎1丁目3番5号	093(931)8841	9:00~18:00	**	**	○	○
	熊本支店	熊本市中央区九品寺1丁目12番5号	096(366)7101	9:00~18:00	**	**	○	○

* 通帳繰越機能付ATMで繰越可能な通帳は、普通預金通帳（シルバー）及び総合口座通帳（ゴールド）のみです。

■ほうわホルトホールプラザのご案内（営業時間：平日10:00~19:00、土・日・祝日10:00~17:00（年末年始を除く年中無休））

地域	施設名	住所	電話番号	ATM稼働時間			視覚障がい者 対応ATM	通帳繰越 機能付 ATM
				平日	土曜日	日・祝日		
大分市中央	ほうわホルトホールプラザ	大分市金池南1丁目5番1号	097(546)5777	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	○	○

ATMのご案内

(平成29年6月30日現在)

地域	A T M 名	A T M 稼働時間			住 所	種類	視覚障がい者対応ATM	通帳挿入機能付ATM
		平日	土曜日	日・祝日				
大分市	マルシヨク東大道店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市東大道1丁目12-17	ATM	○	
	オアシス21	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市高砂町2番5号	CD		
	トキハ会館	8:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市府内町1丁目137-3 トキハ会館1階	ATM	○	
	大分市役所	9:00~17:00	**	**	大分市荷揚町2番31号 大分市役所1階	ATM		
	大分赤十字病院	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市千代町3の2の37	CD		
	大分県庁	9:00~17:00	**	**	大分市大手町3丁目1番1号 大分県庁1階	ATM	○	
	大分中央警察署	9:00~18:00	**	**	大分市荷揚町5番6号	CD		
	JR大分駅	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市要町1番1号 JR九州大分駅上野の森口	ATM	○	
	フレスポ春日浦	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市王子北町5-9	CD		
	マルミヤストア金池南店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市金池南町2丁目2631-1	CD		
	サンライフAPPLE	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字古国府555番地	CD		
	寒田支店敷戸出張所	9:00~18:00	**	**	大分市敷戸西町1182番地280	ATM	○	
	トキハインダストリー南大分センター	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市田中町9組 トキハインダストリー南大分センター1階	ATM	○	
	大分県立病院	9:00~18:00	9:00~17:00	**	大分市大字豊饒476番地 大分県立病院1階	ATM	○	
	イオン光吉店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市光吉町825番地の1 イオン光吉店1階	ATM	○	
	大分大学	9:00~19:00	**	**	大分市且野原700番地	CD		
	マルシヨク判田店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市中判田1500の1	CD		
	トキハわさだタウン	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市玉沢字楠本755の1	ATM	○	
	大分市野津原支所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字野津原800番地	CD		
	FREE MALL サンリブわさだ	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字木上2059	CD		
	イオン賀来ショッピングセンター	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市賀来南3丁目2番48号	CD		
	大在支店佐賀関出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字佐賀関2218番地の5	ATM	○	
	パークプレイス大分	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市公園通り西2丁目1 イオンパークプレイス大分店1階	ATM	○	
	イオン高城店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市高城西町376 イオン高城店1階	ATM	○	
	トキハインダストリー明野センター	10:00~20:00	10:00~19:00	10:00~19:00	大分市明野東1丁目1番1号	ATM	○	
	コープふらいる	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市大字皆春1600-6 大分県民生協皆春店「コープふらいる」	ATM	○	
マルシヨク高田店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字南92番地	CD			
日本文理大学	9:00~18:00	**	**	大分市大字一木田尾1727番地162 日本文理大学1階記念会館	ATM	○		
アムス大在店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大在浜2丁目1番1号	ATM	○		
由布市	イオン挾間ショッピングセンター	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	由布市挾間町大字北方77番地	ATM	○	
別府市	ゆめタウン別府	9:30~21:00	9:30~19:00	9:30~19:00	別府市楠町382-7	ATM	○	
	えきマチ1丁目	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市駅前町12番13号	ATM		
	トキハ別府店	10:00~19:00	10:00~19:00	10:00~19:00	別府市北浜2丁目9番23号 トキハ別府店1階	ATM		
	別府市役所	8:30~17:30	**	**	別府市上野口町1番15号 別府市役所グランドフロアー	ATM	○	
	トキハインダストリー鶴見園店	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市大字南立石字中津留道北2139番19	ATM	○	
	新別府病院	9:00~18:00	9:00~17:00	**	別府市大字鶴見3898番地 新別府病院1階	ATM	○	
	マルシヨクやまなみ店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市鶴見字砂原130-1	CD		
	マルシヨク餅ヶ浜店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市餅ヶ浜町7-11	CD		

店舗・ATM等のご案内

■ATMのご案内

(平成29年6月30日現在)

地域	A T M 名	A T M 稼働時間			住 所	種類	視覚障がい 者対応 A T M	振込機 能付 A T M
		平日	土曜日	日・祝日				
別府市	立命館アジア太平洋大学	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市十文字原1-1	CD		
	マルシヨク大学通り店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市上人西町4組の1	ATM	○	
	スギノイパレス	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市観海寺1 スギノイパレス内	ATM	○	
	溝部学園	9:00~18:00	**	**	別府市亀川中央間29-1	ATM	○	
日出・ 杵築・ 国東	国東支店安岐出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市安岐町大字塩屋字室290番地1	ATM	○	○
	ホームワイド日出店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	速見郡日出町大字日出1636番地の1	CD		
	杵築市役所	9:00~17:00	**	**	杵築市大字南杵築269番地1	CD		
	サンリブ杵築店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	杵築市大字杵築字北浜665-618	ATM		
	国東市役所	9:00~17:00	**	**	国東市国東町鶴川149番地	CD		
	大分空港ターミナルビル	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市武蔵町大字糸原3600番地	ATM	○	
	大分空港ターミナルビル	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市武蔵町大字糸原3600番地	CD		
国東市民病院	9:00~17:00	**	**	国東市安岐町下原1456番地	CD			
大分 県 南 部	トキハインダストリー佐伯店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	佐伯市大字池田字大エゴ2209番地	ATM	○	
	佐伯市役所	9:00~18:00	**	**	佐伯市中村南町1の1	CD		
	津久見市役所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	津久見市宮本町20番15号	CD		
	マルシヨク津久見店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	津久見市中央町760番地の53	ATM		
	アクロプラザ三重店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後大野市三重町市場447番地1	CD		
	サンリブ竹田	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	竹田市大字玉来710番地 サンリブ竹田1階	ATM		
	竹田市役所	9:00~17:00	**	**	竹田市大字会々160番地	CD		
大分県 西部	日田市役所	9:00~18:00	**	**	日田市田島2の6の1	CD		
大分 県 北 部	イオン三光ショッピングセンター	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	中津市三光村字佐知1032番地の3	ATM	○	
	ゆめタウン中津	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00	中津市大字島田134-1	CD		
	中津市役所	9:00~18:00	**	**	中津市大字豊田町14番地の3	CD		
	ハイパーモールメルクス宇佐	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	宇佐市大字法鏡寺字川島502	ATM	○	
	宇佐市役所	9:00~17:30	**	**	宇佐市大字上田1030番地	CD		
	豊後高田市役所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後高田市是永町39番地3	CD		
マックスバリュ豊後高田店	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後高田市大字高田2268番地	ATM	○		
福岡県	中津支店豊前出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊前市大字赤熊字柿打1339番地の10	ATM	○	○

■ゆうちょ銀行ATM・コンビニATM

全国のゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソンATMをご利用いただけます。



※ほうわサックスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。
上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。